

～Kyushu Regional Land Sustainability Plan～
九州圏広域地方計画広域連携プロジェクト説明図表

平成21年6月
国土交通省
(九州圏広域地方計画協議会資料)



目 次

戦略目標に沿った広域連携プロジェクト	1
1. 東アジアへのフロントランナーとして発展する九州圏の形成	
1-1 東アジアと我が国との関係をリードする魅力ある国際交流フロンティアの形成	2
1-2 九州圏の持続的な成長を実現する成長型・牽引型産業群の形成	4
1-3 東アジアへの近接性等を活用したフード・観光アイランドの形成	8
1-4 新たな発展を実現する東アジア、広域ブロックとの交流・連携の推進	10
1-5 東アジア、近畿圏以西と直結する九州新幹線の整備インパクトの最大化	14
2. 基幹都市圏を核とした多極型圏土構造と九州圏の一体的な発展	
2-1 多極型圏土構造の極となる個性的で魅力ある基幹都市圏の形成	16
2-2 文化・知識集約化による創造的都市の形成と多彩な人材の育成	18
2-3 九州圏の一体的な発展を実現する基幹都市連携軸の形成	20
3. 災害・環境ハザード最前線における安全・安心で美しい九州圏の形成	
3-1 減災の視点も重視した災害に強い地域づくり	23
3-2 安全で安心な暮らしを支える広域セーフティネットワークの形成	25
3-3 美しく自然豊かな環境・景観に親しみ継承していく地域づくり	27
3-4 我が国を先導する環境負荷の少ない環境先進圏の形成	29
3-5 地球環境に優しく持続可能な低炭素社会・エネルギー先進圏の形成	30
4. 拠点都市圏と多自然居住地域の交流による都市自然交流圏の形成	
4-1 広域的な都市的利便性を実現する拠点都市圏の形成と集約型都市構造への転換	31
4-2 水・緑・食・安全等の互恵関係を実現する都市自然交流軸の形成	33
5. 生活中心都市を核とした安心でゆとりある基礎生活圏の形成	
5-1 生活支援機能の維持・向上等を実現する基礎生活圏と生活文化交流軸の形成	34
5-2 誰もが安心とゆとりを実感できる子育て・生活環境の形成	36
5-3 生活活動に密着した地域産業の新たな展開	38
6. 離島・半島、中山間地域等の地理的制約を克服する豊かな定住環境の形成	
6-1 地理的制約を克服する生活イノベーションの展開	41
6-2 離島地域における海洋性気候等に恵まれた豊かな定住環境の形成	42
7. 九州圏の各地域の個性を活かした先導的な地域づくり	
7-1 恵まれた地域資源を活用した先導的で創造性あふれる地域づくり	44
7-2 多様な活動主体を基軸とした地域づくりと地域の担い手育成	45

戦略目標に沿った広域連携プロジェクト

1 東アジアへのフロントランナーとして 発展する九州圏の形成

- 1 東アジアと我が国との関係をリードする
魅力ある国際交流フロンティアの形成
- 2 九州圏の持続的な成長を実現する成長型・牽引型産業群の形成
- 3 東アジアへの近接性等を活用したフード・観光アイランドの形成
- 4 新たな発展を実現する東アジア、広域ブロックとの交流・連携の推進
- 5 東アジア、近畿圏以西と直結する九州新幹線の整備インパクトの最大化

2 基幹都市圏を核とした多極型圏土構造と 九州圏の一体的な発展

- 1 多極型圏土構造の極となる個性的で魅力ある基幹都市圏の形成
- 2 文化・知識集約化による創造的都市の形成と多彩な人材の育成
- 3 九州圏の一体的な発展を実現する基幹都市連携軸の形成

3 災害・環境ハザード最前線における 安全・安心で美しい九州圏の形成

- 1 減災の視点も重視した災害に強い地域づくり
- 2 安全で安心な暮らしを支える広域セーフティネットワークの形成
- 3 美しく自然豊かな環境・景観に親しみ継承していく地域づくり
- 4 我が国を先導する環境負荷の少ない環境先進圏の形成
- 5 地球環境に優しく持続可能な低炭素社会・エネルギー先進圏の形成

4 拠点都市圏と多自然居住地域の 交流による都市自然交流圏の形成

- 1 広域的な都市的利便性を実現する
拠点都市圏の形成と集約型都市構造への転換
- 2 水・緑・食・安全等の互惠関係を実現する都市自然交流軸の形成

5 生活中心都市を核とした安心でゆとりある 基礎生活圏の形成

- 1 生活支援機能の維持・向上等を実現する
基礎生活圏と生活文化交流軸の形成
- 2 誰もが安心とゆとりを実感できる子育て・生活環境の形成
- 3 生活活動に密着した地域産業の新たな展開

6 離島・半島、中山間地域等の 地理的制約を克服する豊かな定住環境の形成

- 1 地理的制約を克服する生活イノベーションの展開
- 2 離島地域における海洋性気候等に恵まれた豊かな定住環境の形成

7 九州圏の各地域の個性を活かした 先導的な地域づくり

- 1 恵まれた地域資源を活用した先導的で創造性あふれる地域づくり
- 2 多様な活動主体を基軸とした地域づくりと地域の担い手育成

東アジアと我が国との関係をリードする魅力ある国際交流フロンティアの形成 (九州圏の個性と魅力を創出する国際交流・協力の推進)

- ・我が国と東アジアを結ぶ国際交流フロンティアの形成に向けて、九州圏において定着しつつある国際的なイベントや国内外の自治体間の草の根交流、東アジアとの共通問題解決型の交流・連携を推進しながら、国際感覚豊かな人材を育成していく

アジアとの交流を基軸とした国際交流・連携の一層の推進

■九州圏を舞台とした国際イベントの推進

- 福岡市におけるアジアの文化、芸術、学術を中心に各種イベントを集中的に行うアジアマンス
- 熊本におけるアートポリスの成果を発表する国際建築展
- 大分におけるアジアの新進彫刻家を対象としたアジア彫刻展
- 宮崎や鹿児島における国際音楽祭
- 長崎におけるオペラ界の新人歌手の発掘を図る国際コンクール

■国内外の自治体間における国際交流・連携の推進

- 福岡、佐賀、長崎、山口4県を含む日韓8県市道による日韓海峡沿岸県市道交流知事会議
- 九州・沖縄を含むアジア・太平洋地域の主要都市によるアジア太平洋都市サミット
- 長崎における対馬釜山国際航路を活用した交流
- 佐賀の陶磁器を通じた青少年友好親善使節団の相互派遣

■アジアにおける国際的な交流拠点の形成、強化

- 九州国立博物館における国際文化交流・情報発信機能の強化

アジアの共通課題解決に向けた国際協力・貢献の推進

■九州圏が有する技術・経験を活かした国際協力・貢献の推進

- 北九州市における環境技術に関する研修員の受入れや専門家派遣の実績等を活かしたアジアの環境人材育成拠点の形成
- 福岡市における九州圏に事務所を開設している国際機関や大学等と連携した国際協力

■海外の自治体との間における国際的な課題解決に向けた取組の推進

- 長崎における中国沿岸地域との水産資源分野の技術協力や対馬西岸地域の海岸清掃等による草の根交流

国際交流・協力を支える国際感覚豊かな人材の育成・強化

■アジア・太平洋地域における人材育成機能の充実

- 福岡と釜山の大学間における国際的なコンソーシアムの形成
- 大分における大学と連携したアジア・太平洋地域の人材育成機能の充実

【九州圏を舞台とした国際イベントの推進（事例）】

アジアマンス



アジアマンス（福岡市）

出典）(C)ASIAN MONTH COMMITTEE 2008

福岡市では、福岡アジア文化賞、アジアフォーカス・福岡国際音楽祭、アジア太平洋フェスティバルなど、アジアの文化、芸術、学術を中心に集中的にイベントを行うアジアマンスを通じた国際交流を推進する。

【国内外の自治体間における国際交流・連携の推進（事例）】

アジア太平洋都市サミット



アジア太平洋都市サミット（大連）

アジア太平洋地域の都市問題の解決に向けた相互協力と都市の一層の発展に向けたネットワークを構築していくため、13カ国28都市の首長が一同に会し、隔年で意見交換等を実施する。

【アジアにおける国際的な交流拠点の形成、強化（事例）】

九州国立博物館



九州国立博物館内施設（あじっば）

九州国立博物館は、展示及び博物館科学機能を担う独立行政法人と、アジア文化交流センターが連携・協力して管理運営を実施している。アジア文化交流センターでは、世界各国の生活文化を体験できる施設（あじっば）を運営するなど、国際文化交流・情報発信等を進めていく。

【九州圏が有する技術・経験を活かした国際協力・貢献の推進（事例）】

アジアの環境人材育成拠点



プラントメンテナンス技術コース（2004年）

北九州市では、エコタウン事業に代表される資源循環型社会形成に向けた北九州市ならではの環境研修コースを開設するなど、開発途上国の研修員受け入れや専門家をアジア各地に派遣することにより、アジア地域の環境人材育成拠点となることを目指す。

東アジアと我が国との関係をリードする魅力ある国際交流フロンティアの形成 (東アジア(環黄海)経済圏の確立とアジア規模の知的拠点の形成)

- ・21世紀の成長をリードしていくことが期待される東アジアの成長と連動した発展を図るため、経済活動や主要都市間の活動において緊密な連携・協力関係を構築していくとともに、国際化を支える高度な人材の確保を推進していく

東アジア(環黄海)を基軸とした産業・経済交流の推進

■国際的な産業・経済交流の推進

- 環黄海地域の経済交流の深化を図る環黄海経済・技術交流会議
- 中国、韓国との事業連携の推進会議等
- ベトナム、インド等との産業・経済交流の推進

■国内外の自治体間における産業・経済交流の推進

- 北九州・福岡両都市を含む日中韓10都市における環黄海経済圏の発展に向けた東アジア経済交流推進機構会議
- 福岡市と釜山広域市における広域的な経済圏の形成

■アジアにおける国際的な研究開発・技術研修拠点の形成、強化

- 佐賀における海洋温度差発電の利用技術等を用いた海洋エネルギーに関する国際的学術研究拠点の形成
- 長崎における東シナ海、黄海、日本海の水産資源等に関する試験、研究、研修機関の集積による国際的な海洋総合研究ゾーンの形成

九州圏の経済活性化を実現する投資交流の促進

■外国企業の九州圏への立地の促進

- 福岡市の博多湾東部臨海部におけるアジアと協業する新たな拠点づくりなど、国際的な研究開発拠点の形成や交通・物流・情報通信基盤と都市・住宅基盤の整備

国際的な産業・経済交流を支え、企業の競争力を高める高度人材の確保

■アジア等からの留学生を始めとする海外の高度な人材の活用と 地場企業への就職の促進

- 優秀な留学生への日本語研修、インターンシップ(就業体験)の充実
- 企業のニーズと留学生を結びつけるコーディネート機能の強化
- 産学官の連携による留学生の人材ネットワークの形成

アジア各国との産業・経済交流の推進(イメージ)



【国際的な産業・経済 交流の推進(事例)】 環黄海経済・技術交流会議



諸外国の他の経済連携地域と同様の経済規模を有する環黄海地域の発展に向けて、日本、韓国、中国の政府や関係自治体、経済団体、企業、研究者等が一堂に会し、貿易・投資、技術・人材等の相互協力について意見交換を行っていく。

【海外の高度な人材活用と地場 企業への就職の促進(事例)】 留学生等海外高度人材の活用



企業の国際競争力強化に向けて、優秀な留学生に対する奨学金やビジネス日本語研修、留学生インターンシップ等を行う機関への支援のほか、行政、大学、経済界等の連携による九州地域留学生ネットワーク会議を推進していく。

九州圏の持続的な成長を実現する成長型・牽引型産業群の形成 (カーアイランドの形成)

- ・カーアイランドの形成に向けて、北部九州における自動車生産台数の増加等に伴う生産技術の蓄積や東アジアにおけるマザー工場化の進展等を九州圏の優位性と捉えながら、九州圏における自動車関連産業の拡大を目指していく

九州圏の成長を牽引する自動車生産拠点の形成

■北部九州における自動車関連産業の集積に向けた産業基盤整備

- 北九州市の旧北九州空港移転跡地における産業団地の整備を始めとした大規模な工業団地、工場用地の確保、港湾、臨港道路の整備

■北部九州の優位性を九州全域に波及させるための産業基盤整備

- 九州各地の工業用地等の確保、港湾、高規格幹線道路やアクセス道路の整備
- 九州各地における自動車部品メーカー等への企業誘致活動

■九州圏における域内調達率の向上

- 地場企業の受注機会の確保等による新規参入等の支援
- 各種研修、専門家派遣等による地場企業の生産管理能力の向上
- 自動車部品産業等の競争力の強化

■自動車生産を支える専門人材・高度技術者の育成

- 工業高校や公設試験研究機関における産学連携、実践教育等の導入

次世代自動車の研究開発・生産技術拠点の形成

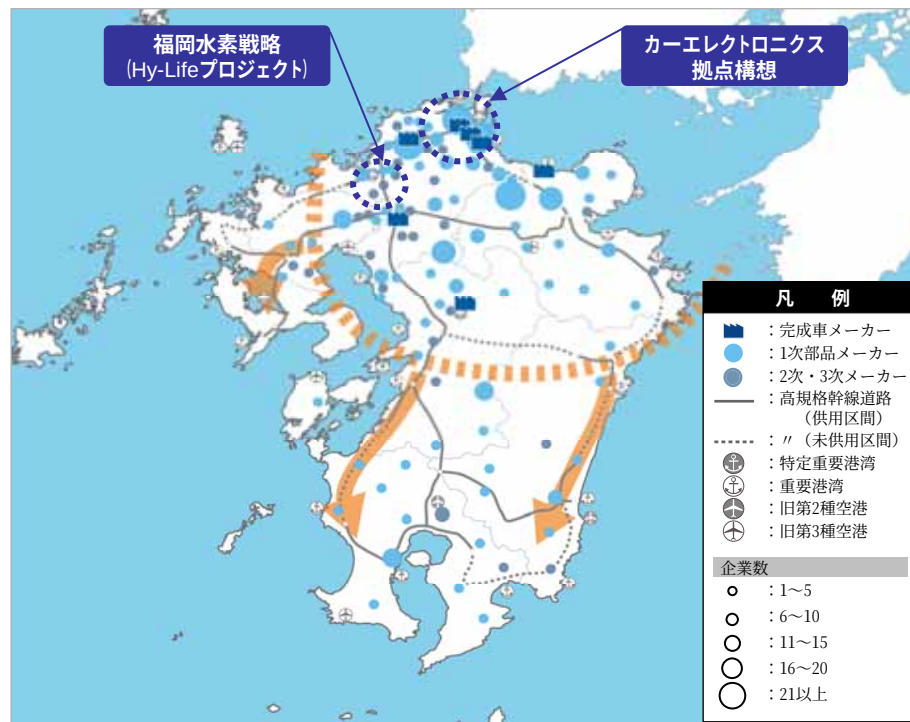
■半導体クラスターと自動車関連産業の融合の促進

- 北九州市におけるカーエレクトロニクス分野の研究開発拠点の形成

■水素技術研究の集積を活かした次世代自動車の研究開発拠点の形成

- 福岡における水素自動車の実用化に向けた燃料電池・水素社会分野の研究開発拠点の形成

カーアイランドの形成（イメージ）



【北部九州における自動車関連産業の集積に向けた産業基盤整備（事例）】



【北部九州の優位性を九州全域に波及させるための産業基盤整備（事例）】



九州圏の持続的な成長を実現する成長型・牽引型産業群の形成 (シリコンアイランドの形成)

- ・シリコンアイランドの形成に向けて、世界市場に通用する競争力と産業集積の確立を目指していく

世界市場に通用する競争力と産業集積の確立

■世界市場で通用する製品・技術分野の確立と生産拠点の形成

- 福岡における東アジア地域の半導体生産のベルト地帯における先端システムLSIの設計を中心とした開発技術拠点
- 熊本における半導体実装技術開発拠点
- 大分における半導体評価・解析技術集積拠点
- 鹿児島における電子デバイス技術関連産業の振興

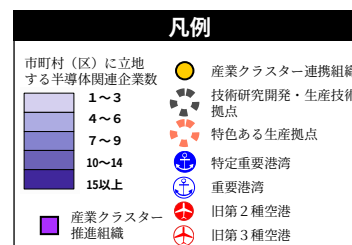
■新産業分野への展開の支援

- 半導体・フラットパネルディスプレイ関連分野における産業クラスター活動の促進

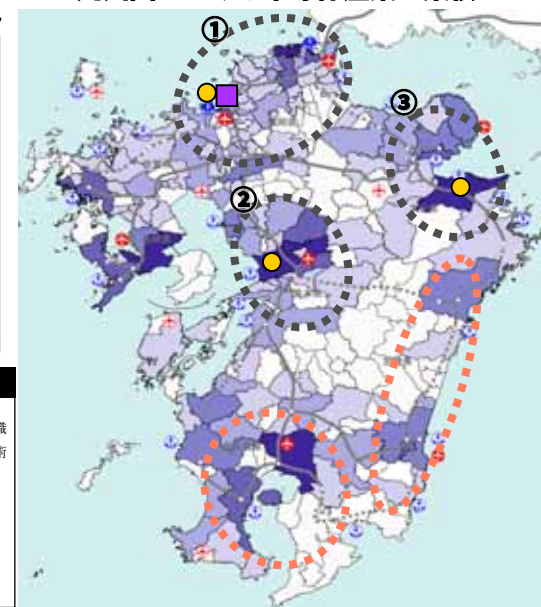
■世界で通用する高度専門人材・高度技術者の育成

- 半導体分野における即戦力となる人材の育成に向けた取組の推進

アジア地域におけるシリコンベルト



九州圏における半導体産業の集積



【世界市場で通用する製品・技術分野の確立と生産拠点の形成（事例）】

①シリコンシーベルト福岡



福岡県では、福岡、北九州地域を中心にシリコンシーベルトの頭脳部分を担う研究機関・企業等の集積を図るため、付加価値の高い先端システムLSI開発拠点の形成を目指していく。

②熊本セミコンダクタ・フォレスト構想



熊本県では、地域の産学官連携を基盤として、国際競争力のある新技術・新産業が継続して創出される拠点を形成するため、半導体生産技術を核とした熊本シリコン・クラスターの形成を目指していく。

③おおいたLSIクラスター構想



大分県では、品質・コスト・納期において国際的な競争力を有する半導体生産拠点を形成するため、テストング技術(評価工程)をコアに「半導体クリニック」の実現を目指していく。

【新産業分野への展開の支援（事例）】

九州シリコン・クラスター計画



産学官の連携による九州半導体イノベーション協議会では、九州圏内の半導体産業を活性化させるため、半導体・フラットパネルディスプレイ関連産業において、技術創造、人材の育成などを積極的に支援していく。

九州圏の持続的な成長を実現する成長型・牽引型産業群の形成 (次世代に向けた成長期待産業の育成（その1）)

- ・九州各地の技術・資源等を活かした特色ある環境・リサイクル関連産業の振興を図るとともに、エネルギー関連産業の発展に向けて、新エネルギーの実用化・事業化を推進する

環境・リサイクル関連産業の振興

■九州各地の技術・資源等を活かした特色ある環境・リサイクル関連産業の振興

- 北九州市における環境・エネルギー分野、長崎における新エネルギー・環境分野、熊本における環境・バイオマス分野、宮崎におけるリサイクル・環境・バイオマス分野、奄美大島における環境・バイオマス分野等、九州各地における特色ある技術研究開発・産業集積拠点の形成
- 環境・リサイクル関連分野における産業クラスター活動の推進

エネルギー関連産業の振興

■次世代の太陽光関連産業の集積拠点の形成

- 長崎、熊本、宮崎を始めとした、九州各地への太陽光関連産業の集積拠点の形成

■水素利用先導地域社会の形成による事業化・実用化の推進

- 福岡水素エネルギー戦略会議が実施する研究開発、社会実証、人材育成、新産業の育成等の総合的な推進による開発・普及拠点の形成

●佐賀における水素製造・燃料電池の開発拠点の形成

■新エネルギー産業の実用化・事業化の推進

- 佐賀における海洋エネルギー、バイオマス等の新エネルギー関連分野の産業集積拠点の形成

【次世代の太陽光関連産業の 集積拠点の形成（事例）】

熊本ソーラー産業振興戦略



熊本県では、産学官連携によるソーラーエネルギー等事業推進協議会の下、企業と大学等の共同研究の支援や個人住宅向け太陽光発電システム設置の初期投資が不要の融資制度等、普及の推進につながるような制度や仕組みの紹介等を図る。

【水素利用先導地域社会の形成による事業化・実用化の推進（事例）】

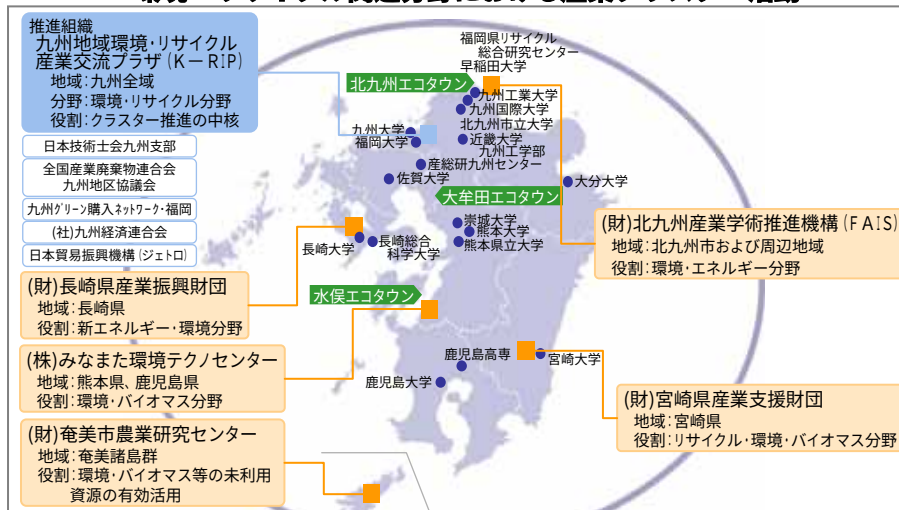
福岡水素戦略

(Hy-Lifeプロジェクト)



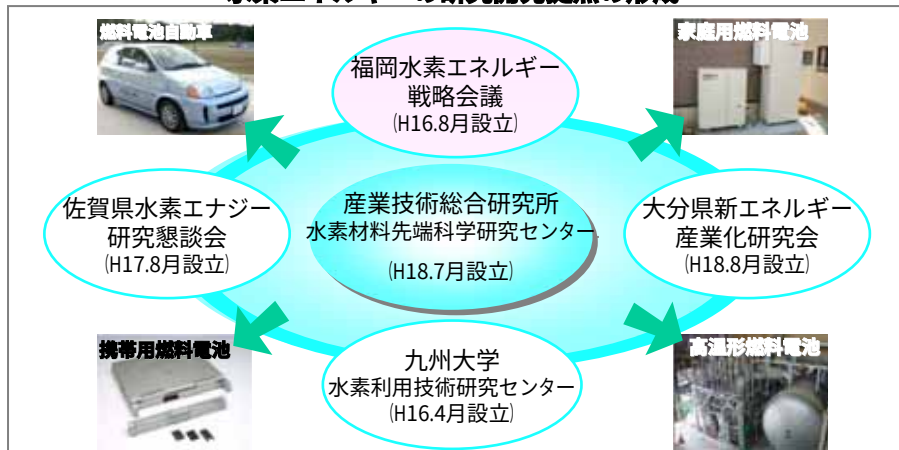
福岡県では、全国初の産学官連携組織の福岡水素エネルギー戦略会議により、水素エネルギーの開発および普及を目的とした「福岡水素戦略」を推進しており、福岡県前原市において、世界最大の「水素タウン」モデル都市の整備を進めていく。

環境・リサイクル関連分野における産業クラスター活動



九州圏では、九州各地の技術・資源等を活かした特色ある環境・リサイクル関連産業の振興を図るため、九州各地における特色ある技術研究開発・産業集積拠点を形成するとともに、環境・リサイクル関連分野における産業クラスター活動を推進する。

水素エネルギーの研究開発拠点の形成



九州圏では、水素利用における先導地域社会の形成による事業化・実用化を推進するため、産学官連携組織による研究開発拠点を形成するとともに、これら拠点施設が連携した取組を推進する。

九州圏の持続的な成長を実現する成長型・牽引型産業群の形成 (次世代に向けた成長期待産業の育成（その2）)

- ・ロボット産業の発展に向けて、産業用ロボットの高度化・高機能化や次世代のサービスロボットの実用化・市場創出を推進するとともに、バイオ関連産業の発展に向けて、九州各地の技術・資源等を活かした特色あるバイオ関連産業の振興を図る

ロボット産業の育成

産業用ロボットの高度化・高機能化の推進

- 地場企業の基盤技術の高度化等によるロボット関連部品産業への参入促進

次世代のサービスロボットの实用化・市場創出の促進

- 北九州、福岡両都市を中心とする研究開発、国内外への情報発信、産業化等を図る推進体制の構築
- 福岡市の博多湾東部における生活空間を想定した実証フィールドの活用等の推進

バイオ関連産業の育成

九州各地の技術・資源等を活かした特色あるバイオ関連産業の振興

- 福岡における久留米を中心としたアジア規模の新産業・バイオベンチャーの創出拠点の形成
- 熊本における医療・食品・環境分野における次世代バイオ関連産業の創出拠点の形成
- 宮崎における機能性食品・健康食品関連分野の産業クラスターの形成

【次世代のサービスロボットの 実用化・市場創出の促進（事例）】 北九州ロボットフォーラム



家庭用ユーティリティロボット

北九州市では、「ロボット都市・北九州」の実現に向けて、ロボット関連技術の研究開発成果の実用化・事業化を産学官一丸となって推進することにより、これまでに蓄積された要素技術の活用を通じたロボット産業クラスターの形成を推進していく。

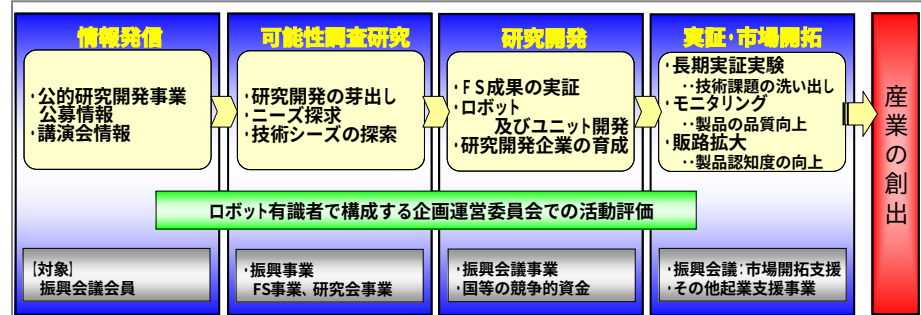
【技術・資源等を活かした特色ある バイオ関連産業の振興（事例）】 熊本バイオフォレスト構想



くまもと大学連携インキュベータ
(バイオ関連分野の中核拠点)

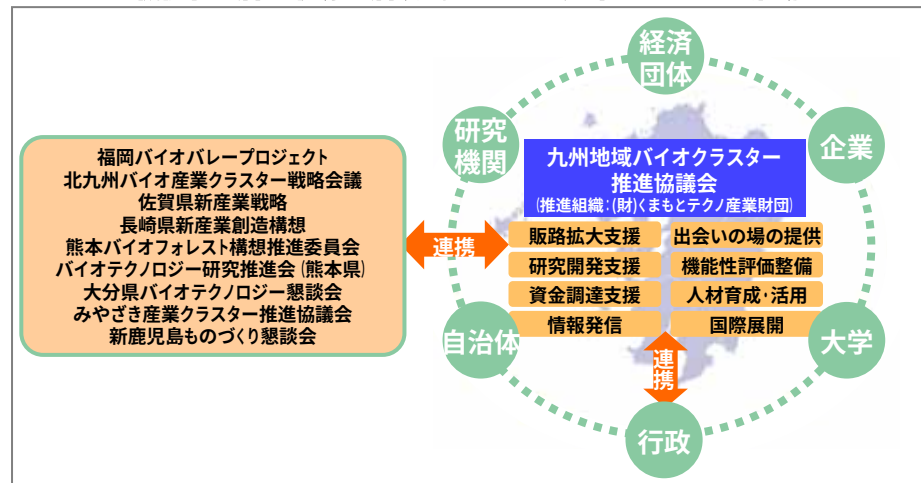
熊本県では、恵まれた豊かな自然環境と県内の大学等試験研究機関におけるバイオテクノロジーと関わりの深い医療、食品、環境の各分野の優れた研究開発技術を最大限に活用することにより、関連産業の高度化と集積を促進するバイオテクノロジーの振興を図っていく。

ロボット産業の研究開発等の推進体制



福岡県では、世界をリードする新たなロボット産業の創出を目指し、研究開発の推進、国内外への情報発信、産業化の検討およびロボットに関する理解増進を図るため、産学官による「ロボット産業振興会議」を設立しており、北九州市および福岡市において全国に先駆けてロボット特区を設けることによりロボット開発・実証実験を推進していく。

機能性食品・健康食品分野における産業クラスター活動



九州地域では、伝統的な発酵産業に加え、バイオ関連の企業・大学・研究機関が多数集積している特性を活かし、機能性食品・健康食品分野では全国初の「九州地域バイオクラスター計画」を推進しており、産学官連携組織の「九州地域バイオクラスター推進協議会」を中心に、予防医学・サービス産業と連携した機能性食品・健康食品の提供に向け、課題整理から研究開発、資金確保、機能性評価、販路開拓・拡大までの一貫した取組を推進していく。

東アジアへの近接性等を活用したフード・観光アイランドの形成 (フードアイランドの形成)

- ・フードアイランドの形成に向けて、東アジアへの輸出や我が国の食の安定供給に応える高品質で個性にあふれる食料生産地の形成を図るとともに、東アジア等における新たな市場開拓を推進することにより、国際的・広域的に魅力ある食の先進地としての発展を目指していく

東アジアへの輸出と食の安定供給に応える高品質で个性的な食料生産地の形成

■高品質で个性的な農林水産物の生産地づくり

- 福岡における次世代あまおうの開発を始めとする収益性の高い農産物の生産地の形成
- 熊本における新たな品種、栽培方法の確立による独創的な農産物の生産地の形成
- 鹿児島における全国有数を誇る農畜産物、園芸等の生産地の形成

■付加価値を高める九州ブランドの確立

- 白輪ギクの九州統一品種の選定試験、焼酎用大麦の栽培試験、アスパラガスの周年供給体系の技術開発

■異業種・産学官連携による農林水産業・食品産業の新たな展開

- 鹿児島におけるさつまいもを中心とした食料農業クラスターを始めとした九州各地における食料産業クラスターの形成
- 農林水産業と商工業等との連携による新商品開発、地域産品等の販売促進等を図る農商工連携の推進

東アジア等における新たな市場開拓

■海外の重点的な市場開拓

- 中国・韓国、台湾・香港等における海外市場の動向調査、ニーズ調査等の実施

■海外市場における販路拡大

- 九州圏が一体となった展示会・商談会や情報発信等の推進

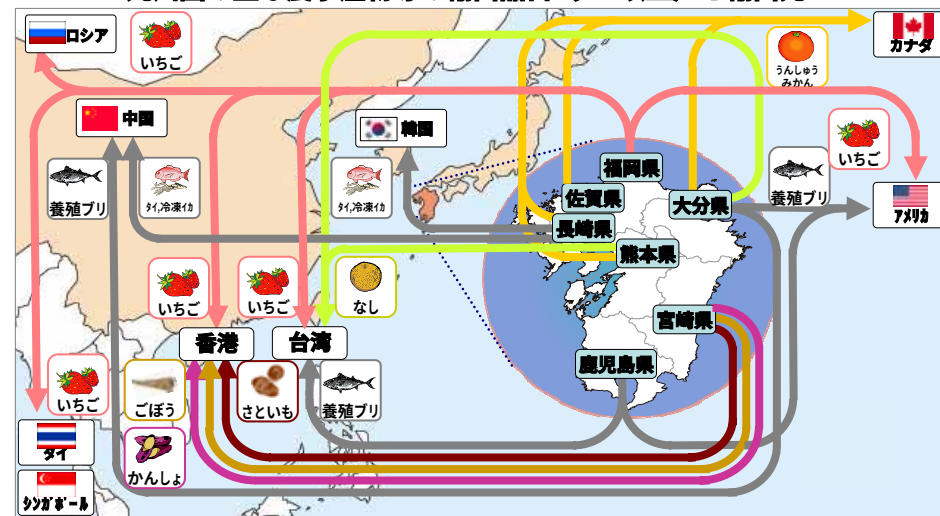
■輸出先における品揃えや食品鮮度の確保

- 高速RORO船航路、定期航空路線等の高速かつ効率的な輸送を支える物流基盤の整備

■農林水産物・食品の販路拡大

- 観光産業、外食産業等との連携による見本市の開催、外国人観光客への伝統料理の体験等を通じた九州圏の食文化への理解の増進

九州圏の主な農水産物等の輸出品目（20t以上）と輸出先



出典）平成19年度九州食料・農業・農村情勢報告（九州農政局）より作成

【高品質で个性的な農林水産物の生産地づくり（事例）】

①次世代「あまおう」開発事業



あまおう

福岡県では、福岡県産ブランドのいちご「あまおう」について、最新のバイオテクノロジーを活用することで、「あまおう」の高品質を維持しながら病気に強く安定した収量が得られる新品種「次世代あまおう」の開発を進める。

②くまもとオンリーワン農産物研究開発事業



天草大王

熊本県では、肥後五鶏のひとつとして復元された「天草大王」をはじめとした鶏や豚などの県オリジナルの品種の開発及び優良家畜を育成するとともに、その特性を最大限に引き出す栽培技術や飼養技術の開発を推進する。

東アジアへの近接性等を活用したフード・観光アイランドの形成 (観光アイランドの形成)

- ・観光アイランドの形成に向けて、広域的な連携による観光地の魅力向上や観光情報の発信を図ることにより、国内外に魅力ある一大観光地としての発展を目指していく

東アジア・国内等における一大観光地づくり

■地域資源を発掘・活用した魅力あふれる観光圏の形成

- 阿蘇・くじゅうにおける世界最大級のカルデラや広大な草原等特徴的な自然景観の活用、別府・由布の情緒豊かな温泉と日豊海岸沿岸の独特な浦文化の連携を始めとした複数の市町村が連携した滞在型観光の実現
- 福岡における都市型観光の振興と九州各地と連携した観光情報の発信地の形成
- 長崎におけるまち歩きによる新たな観光スタイルの定着を図るさるく観光地の形成
- 南海岸における南国情緒ある自然景観等を活かした観光地の再活性化
- 世界自然遺産である屋久島、活火山桜島と錦江湾の自然景観を活用した観光地づくり

■海洋・海峡を介した国際的な観光圏の形成

- 日韓旅客航路の活用による九州新幹線と韓国高速鉄道の全線開業を見据えた日韓観光圏の形成
- 世界を巡る外航クルーズ船の寄港地における広域的な寄港誘致活動の推進

■広域的な連携による観光地の魅力向上

- 福岡、熊本、鹿児島、の各都市圏を始めとする九州中央の諸都市が縦に連なる地域における都市のにぎわい、文化芸術施設等の相互連携による国際的な観光ルートの形成

国内外の新たな観光ニーズに対応した観光振興

■広域観光ルートの形成等による新たな観光資源の創造

- 九州・山口における近代化産業遺産、長崎・天草における教会群とキリスト教関連遺産を結ぶルート、古事記・日本書紀に登場する日向神話の伝承の地を巡るルート等、歴史・文化を掘り下げ、九州独自の魅力あふれるテーマに沿った広域観光ルートの形成

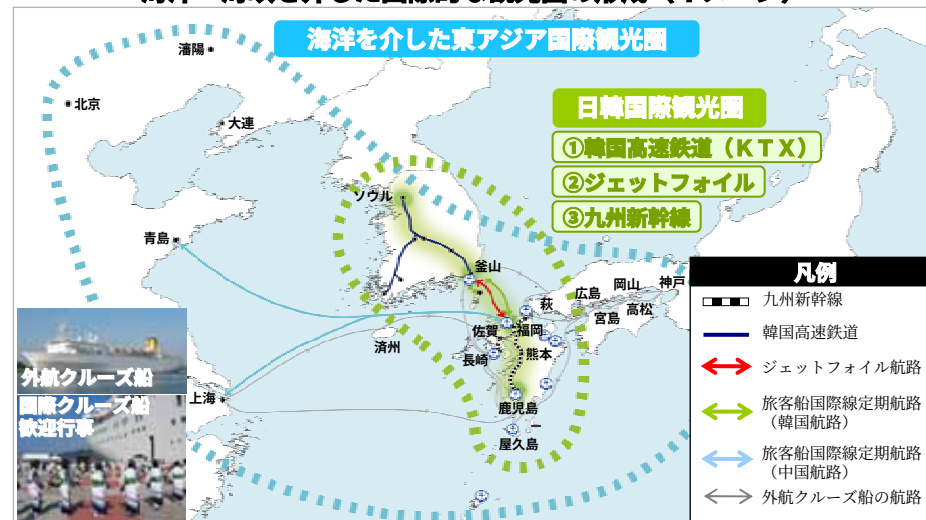
■九州圏が一体となった情報発信の推進

- 柳川、日田、薩摩等のひな祭りや雲仙、嬉野等の冬の灯り祭り等の九州各地の情報共有・発信

■国際交流の拡大を通じた観光振興

- 国際会議、国際イベント、国際展示会・見本市等の誘致
- 国際的な相互理解の促進にも資する教育旅行（修学旅行）、企業の研修旅行・報奨旅行等の開発や誘致
- 文化、健康・スポーツ交流等の推進

海洋・海峡を介した国際的な観光圏の形成（イメージ）



九州独自の魅力あふれるテーマに沿った広域観光ルートの形成（イメージ）



新たな発展を実現する東アジア、広域ブロックとの交流・連携の推進 (東アジア交流軸、広域ブロック連携軸の形成)

- ・近接する東アジア、広域ブロックと九州圏のそれぞれの地域の広域的な交流・連携を推進し、九州圏の新たな発展の機会を創出するため、これら主要都市間を有機的に連結する東アジア国際交流軸と広域ブロック連携軸の形成を促進する

東アジアと九州圏の各地域を結ぶ東アジア交流軸の形成

■環黄海地域における国際的なネットワークの形成

- 環黄海地域において、中国、韓国の主要都市との産業・技術、文化等における国際的な交流ネットワークの形成

■東シナ海における国際的なネットワークの形成

- 東シナ海地域において、豊かな自然環境、海洋資源等の保全・活用に向けた国際的な交流ネットワークの形成

他の広域ブロック等と九州圏の各地域を結ぶ広域ブロック連携軸の形成

■西瀬戸地域における海を介した多様なネットワークの形成

- 海を介した多様なネットワークの形成による中国圏、四国圏との交流・連携機能の強化

■関門地域、南九州における海を介した多様なネットワークの形成

- 関門海峡を挟み隣接する北九州・下関における両都市圏の一体的な発展に向けた日常的な交流・連携の推進
- 南九州から南の海洋に連なる地域における産業、観光等の海を通じた交流・連携の推進

【環黄海地域における国際的なネットワークの形成（事例）】

日韓海峡沿岸県市道交流知事会議



日韓海峡を挟んだ九州北部三県及び山口県と韓国南岸一市三道（釜山広域市、全羅南道、慶尚南道、済州道）との間で交流知事会議を開催し、両地域の交流の現状と今後の展望に関して率直な意見交換を行い、様々な分野における交流を促進するための共同交流事業を実施していく。

【関門地域における海を介した多様なネットワークの形成（事例）】

関門連携

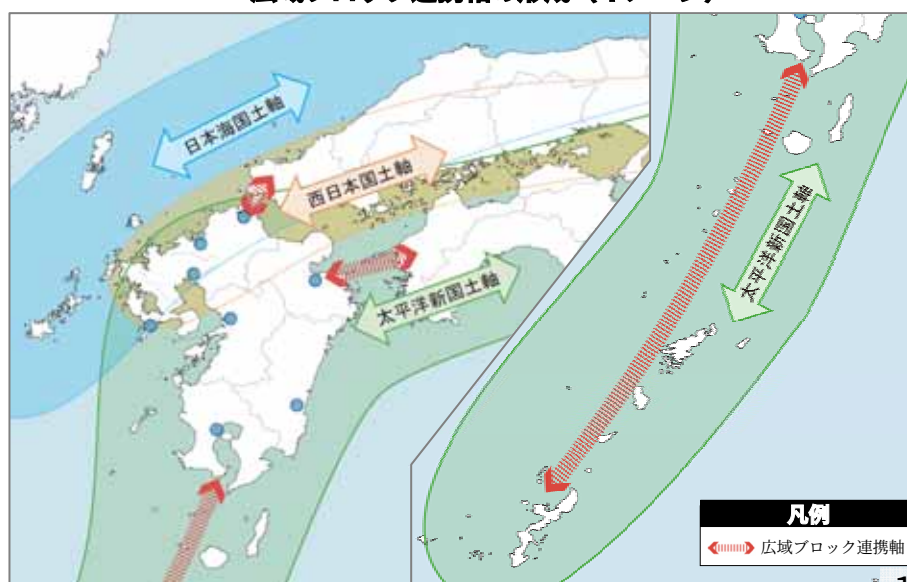


両市間で一日約1万人の通勤・通学移動があり、関門景観条例の制定を始め、高齢者福祉施設を相互利用するなど、行政や民間、市民レベルで県境を越えて交流の深い関門地域では、関門海峡という地理的特性や歴史的なつながりを活かして日常的な交流を推進していく。

東アジア交流軸の形成（イメージ）



広域ブロック連携軸の形成（イメージ）



新たな発展を実現する東アジア、広域ブロックとの交流・連携の推進 (東アジア等へのゲートウェイ機能の強化(その1))

- ・東アジアへのゲートウェイ機能の強化に向けて、空港機能・国際物流機能の強化や空港・港湾までのアクセス機能の強化等を総合的に推進する

東アジアへのゲートウェイ機能の充実・強化

■空港機能の強化

- 福岡空港については、抜本的な空港能力向上方策等に関する調査等の結果を踏まえた、地元の合意形成の実施及び将来需要に適切に対応するための方策の実施
- 広域的な機能分担、連携による航空需要の増加にともなうアジア等近隣諸国との国際航空路線や東京、大阪を始めとする国内航空路線の充実
- 既存空港施設の高質化、維持更新の推進

■国際物流機能の強化

- 国際海上コンテナターミナル等の整備(博多港)
- 地域の需要に応じた多目的国際ターミナルの整備(八代港、志布志港、中津港等)
- 複合一貫輸送ターミナルの整備(唐津港等)
- 国際旅客ターミナルの整備(博多港、長崎港等)
- 関門航路における船舶の大型化等に対応した安全性の向上

■空港、港湾へのアクセス機能の強化

- 空港、港湾へのアクセス道路の必要な整備を始めとした高規格幹線道路や地域高規格道路等の交通基盤の必要な整備

東アジア等へのゲートウェイ機能の強化(イメージ)



【空港機能の強化(事例)】



【国際的な港湾機能の強化(事例)】



【空港、港湾へのアクセス機能の強化(事例)】



- ・福岡空港については、抜本的な空港能力向上方策等に関する調査等が進められており、その結果を踏まえ、地元の合意形成を図りつつ、将来需要に適切に対応するための方策を講じる

経緯と今後の進め方

福岡空港の総合的な調査とPIの実施 (平成15～20年度)

- ステップ1 … 福岡空港の現状と課題、空港利用者の視点に立った航空サービスの評価基準、福岡空港の能力について検討
- ステップ2 … 地域の将来像と福岡空港の役割、航空需要の将来予測について検討
- ステップ3 … 検討すべき対応案と対応案を評価する視点の検討
- ステップ4 … 評価の視点に基づく対応案の比較評価と方向性(案)の作成

福岡空港の総合的な調査の終了

H21.5.8

関係行政機関(国・福岡県・福岡市)
による最終的な対応案の決定

H21.5.13 第1回開催

福岡空港構想・施設計画検討協議会

○幅広い選択肢から、滑走路の概ねの位置、方位などの基本的な諸元に関する候補を選定する

○具体的な施設の配置等の計画案を決定する

構想・施設計画段階における
PIの実施

事業の評価及び採択

事業実施

現空港における滑走路増設案の検討へ移行

福岡空港滑走路増設に関する検討について

総合的な調査及びそのパブリック・インボルブメント(PI)の結果や、地元自治体の意見等を踏まえ、福岡空港については「現空港における滑走路増設」案で構想・施設計画段階に移行することとし、「福岡空港構想・施設計画検討協議会」を設置して検討を進めているところ。

[福岡空港構想・施設計画段階における検討内容]

- ・航空需要予測の精査
- ・滑走路等の配置の確定
- ・施設配置計画等の確定と拡張用地規模の検討
- ・航空機騒音の影響
- ・コスト縮減・工期短縮等の検討
- ・費用便益分析
- など

現空港における滑走路増設案

(西側配置(滑走路間隔210m)改良案)



新たな発展を実現する東アジア、広域ブロックとの交流・連携の推進 (東アジア等へのゲートウェイ機能の強化(その3))

- ・北部九州においては、産業集積や地理的優位性を活かした国際物流機能の強化に向けて、貨物量の増大と物流コストの低減やリードタイムの短縮など、効率的な物流体系の構築を図る

北部九州における国際物流機能の強化

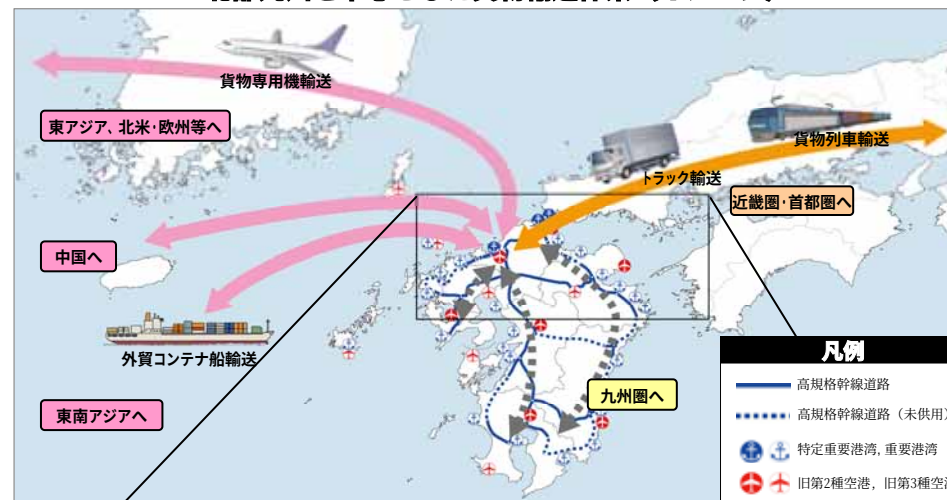
■貨物量の増大と物流コストの低減

- 近隣港湾の機能を踏まえた北部九州の港湾の連携による東アジア地域との海上輸送の準国内化に対応するための国際RORO船航路等を活用したアジア諸港との高速・高品質輸送の推進
- 近接した陸海空の多様な輸送モードによるシームレスな物流ネットワークを形成するための多方面・小ロット輸送を効率化するなどの多様なコンテナ輸送サービスの実用化

■リードタイムの短縮など効率的な物流体系の構築

- コンテナターミナルと背後の先進的な物流施設が一体となって機能するロジスティクスセンターの形成
- 国際標準コンテナ車の通行におけるボトルネックの解消の推進
- 24時間運用可能な空港の活用
- 北九州、福岡間における鉄道貨物輸送力の増強

北部九州を中心とした貨物輸送体系(イメージ)



【貨物量の増大と 物流コストの低減(事例)】



【リードタイムの短縮など 効率的な物流体系の構築(事例)】



円滑な集荷・配送ネットワークの構築(イメージ)



東アジア、近畿圏以西と直結する九州新幹線の整備インパクトの最大化 (その1)

- ・九州新幹線鹿児島ルートと長崎ルートの全線開通に向けて、九州新幹線の整備インパクトを最大限に発揮するため、九州各県の玄関口となる新幹線新駅の整備や交流・定住人口の拡大等を目指した取組を進める

九州新幹線の全線開通に向けた基盤整備

■九州新幹線鹿児島ルートと長崎ルートの全線開通に向けた基盤整備

- 福岡市、熊本市、鹿児島市における駅周辺地域の市街地整備の推進
- 久留米市等における市街地整備等の推進
- 九州新幹線長崎ルートの全線開通に向けた基盤整備
- 長崎市における駅周辺地域の市街地整備による国際観光文化都市にふさわしい都市拠点の形成
- にぎわい再生等に向けた取組

九州新幹線の整備による交流人口・ビジネス人口の増加、商圏・通勤圏等の拡大

■来訪者の増加による地域の活性化

- 福岡における官民協働による開放性やもてなしの文化を活かした都心の回遊性向上、熊本における豊かな自然、多彩な農林水産物や多様な歴史・文化等の潜在力を活かした取組、鹿児島における着地型観光の振興等、各新幹線駅周辺の都市のにぎわいの創出やビクターズ・インダストリー（集客産業）の振興

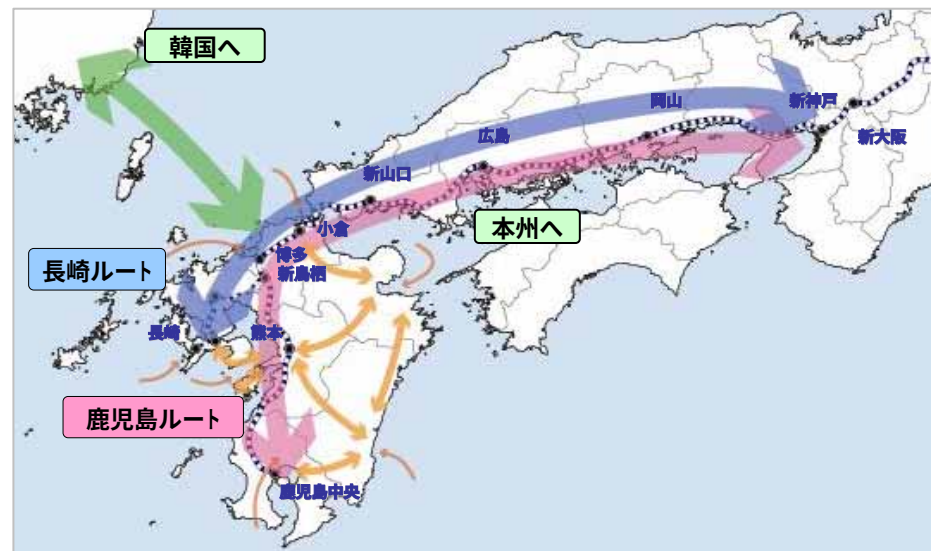
■商圏・通勤圏等の拡大

- 鳥栖市における粒子線がん治療施設の整備等
- 薩摩川内市等における市街地整備の推進

■九州新幹線長崎ルートの整備効果の発現

- 新幹線沿線市町村を中心とした連携や官民一体となった取組による西九州地域における観光振興や産業・経済の活性化、地域住民の利便性の向上

九州新幹線の整備による東アジア、近畿圏以西との直結（イメージ）



【九州新幹線鹿児島ルートと長崎ルートの全線開通に向けた基盤整備（事例）】



【来訪者の増加による地域の活性化（事例）】



東アジア、近畿圏以西と直結する九州新幹線の整備インパクトの最大化 (その2)

- ・九州新幹線の整備インパクトを最大限に発揮するため、東九州地域等を含めた広域的な波及効果の実現に向けて、新幹線駅から周辺地域への公共交通の利便性の向上や九州新幹線の整備を見据えた魅力ある観光・周遊ルートの形成等を推進する

増加する交流人口を広域的に広げる対策

■新幹線駅から周辺地域への公共交通の利便性の向上

- 熊本における阿蘇地域、天草地域への鉄道・バス等の二次・三次交通の向上、鹿児島における公共交通の乗換え環境の整備の推進
- 航路・航空路線の連携や甕島地域への高速船の運航等による離島地域へのアクセスの向上を始めとした東九州地域等を含めた交通アクセスの向上

■九州新幹線の整備を見据えた魅力ある観光・周遊ルートの形成

- 肥薩おれんじ鉄道における熊本・鹿児島間の直通快速列車の運行
- J R鹿児島本線、肥薩線における熊本、人吉間の蒸気機関車の運行開始
- 松浦鉄道におけるJ R佐世保線への乗入れによる周遊性の確保
- 長崎、熊本、大分の九州を横断する地域における新たな周遊ルートや、新幹線沿線地域から東九州地域等に向けた広域観光ルートの形成

■新幹線駅から周辺地域へのアクセス向上

- 鹿児島における主要目的地までの統一感ある案内標識の充実

【九州新幹線の整備を見据えた魅力ある観光・周遊ルートの形成（事例）】

①直通快速列車の運行



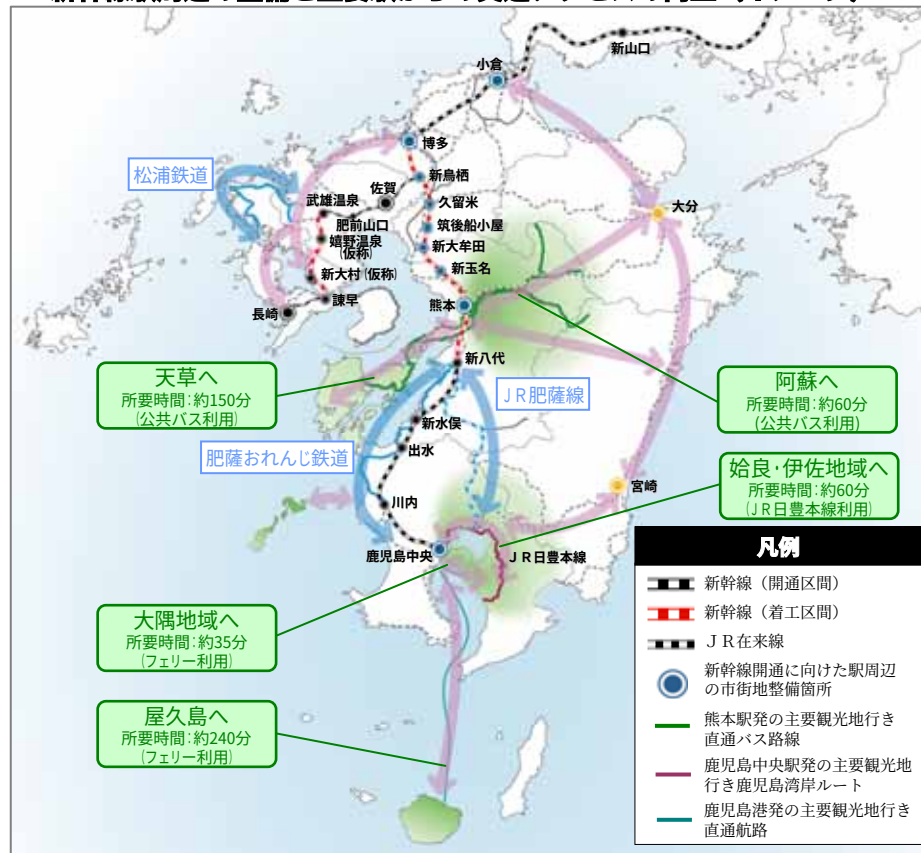
肥薩おれんじ鉄道では、第3セクターによる厳しい経営状況の中で、沿線自治体等と連携した乗車運動や新しい旅行商品の開発など、経営状況の改善に向けた取組を進めるとともに、九州新幹線の全線開通に先駆け、快速列車の直通運行を推進していく。

②蒸気機関車の運行



日本三大急流の一つである球磨川に沿って、深い渓谷を縫って走る景観を楽しむJR肥薩線では、肥薩線全線開通100周年を記念して、熊本～人吉間における蒸気機関車の運行を推進していく。

新幹線駅周辺の整備と主要駅からの交通アクセスの向上（イメージ）



【新幹線駅から周辺地域へのアクセス向上（事例）】

統一感ある案内標識の充実



鹿児島県では、鹿児島県の主要な観光地である霧島地域の誘客促進及び利便性の向上を図るため、観光ルート上における総合観光案内板や統一感のある観光案内標識等の設置を推進する。

多極型圏土構造の極となる個性的で魅力ある基幹都市圏の形成 (多極型圏土構造の極となる基幹都市圏の形成)

- 九州圏の各地域の個性や魅力を創出する多極型圏土構造の極となる拠点を圏域内にバランスよく形成していくことを目指し、福岡・北九州都市圏を中心としたアジア交流広域都市圏の形成を始め、基幹都市圏の中心的都市とその周辺市町村が連携しつつ、その規模や地域特性に応じた九州圏の東西南北等の拠点として、基幹都市圏の個性と魅力の向上を図る

多極型圏土構造の極となる基幹都市圏の形成（イメージ）

福岡・北九州都市圏を中心としたアジア交流広域都市圏の形成

■アジア交流広域都市圏の形成

- 福岡・北九州都市圏を中心として、北部九州の連担する諸都市圏が広域的な連携を図りつつ、我が国とアジアの国際交流をリードする拠点の形成を目指し、環境問題の解決に貢献する環境先進拠点、多様な文化の融合による文化・芸術の創造拠点、産業集積を活かしたイノベーション拠点、高度な学術研究を展開する「知」の拠点として機能するアジア交流広域都市圏の形成

その他の基幹都市圏の形成を目指した展開

■熊本都市圏の形成

- 熊本市と周辺市町村等との連携を図りつつ、豊かな自然と歴史を活かした九州中央の定住と交流の拠点の形成

■鹿児島都市圏の形成

- 鹿児島市と周辺市町等が連携しつつ、南の海洋に開かれた交流の拠点の形成

■長崎・佐世保・環大村湾都市圏の形成

- 長崎市、佐世保市と大村湾諸都市等との連携を図りつつ、海外との交流による独自の国際感覚・文化の蓄積を活かした西の交流とにぎわいの拠点の形成

■大分都市圏の形成

- 大分市と別府市等の別府湾諸都市との連携を図りつつ、西瀬戸地域と交わる東九州の拠点の形成

■宮崎都市圏の形成

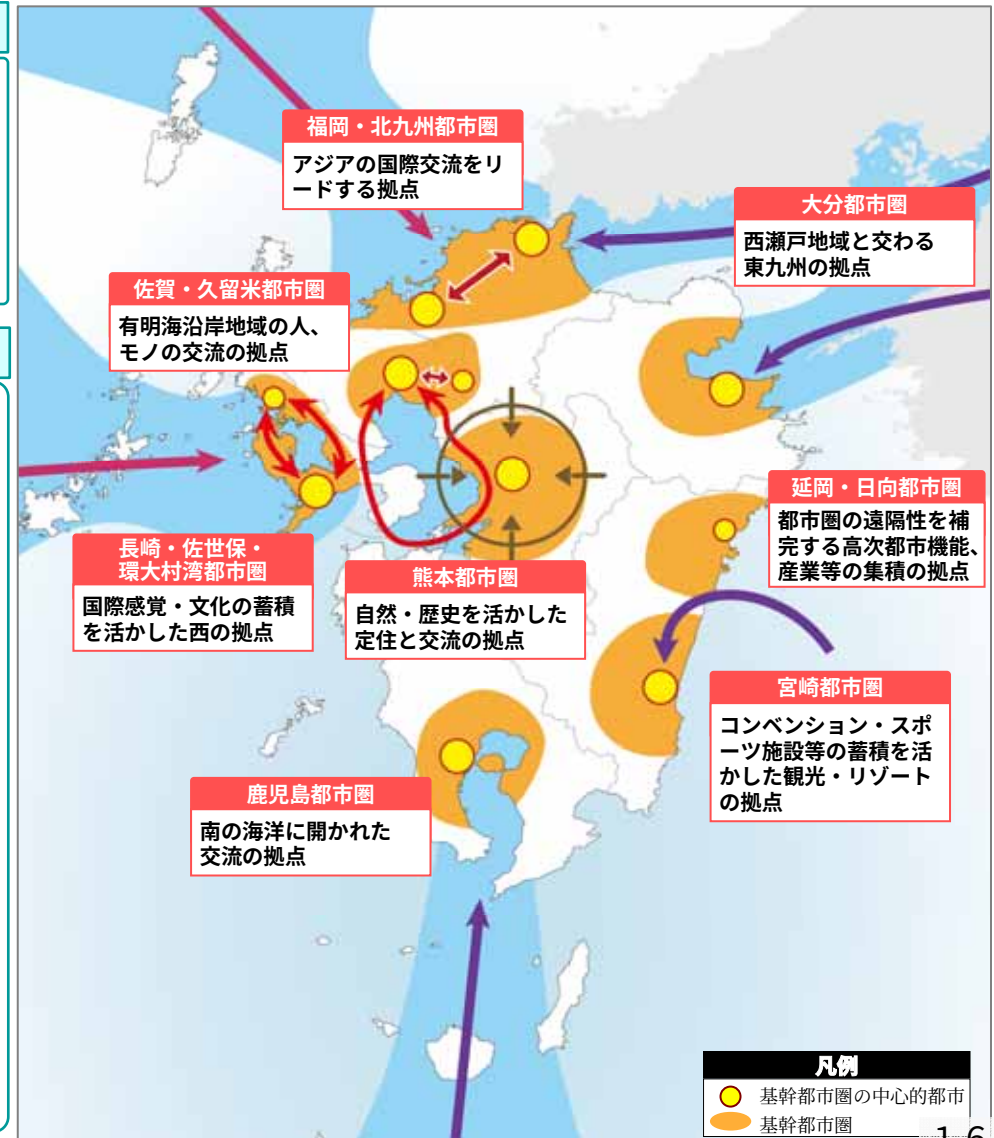
- コンベンション・スポーツ施設等の蓄積を活かした観光・リゾート拠点の形成

■佐賀・久留米都市圏の形成

- 佐賀市、久留米市と鳥栖市等の周辺市町との連携により、有明海沿岸地域の人、モノの交流拠点の形成

■延岡・日向都市圏の形成

- 延岡・日向両都市の連携を図りつつ、大分、宮崎両都市圏の遠隔性を補完する高次都市機能、産業等の集積の拠点の形成



多極型圏土構造の極となる個性的で魅力ある基幹都市圏の形成 (高次都市機能が高度に集積する基幹都市圏の形成)

- ・九州圏に住まう人々に高質の生活サービスや就業機会という、高次の都市的サービスを提供する地域の自立的発展の拠点
を圏域内にバランスよく形成していくことを目指して、広域的な都市的利便性を実現する魅力的な都市圏の形成を図る

基幹都市圏における高次都市機能の充実・強化

■高次都市機能の充実・強化の受け皿となる良好な市街地の形成

- 福岡市の博多湾東部における新たな拠点の整備や九州大学移転にともなう西部地域のまちづくり
- 北九州市、長崎市、熊本市、鹿児島市、大分市等における駅周辺地域の市街地整備

■都市のコンベンション機能の強化

- 福岡市、宮崎市、別府市において、既設コンベンション施設や宿泊施設との連携を図りながら、アジアを始めとする諸外国や域内外との交流を図る拠点としてのコンベンション施設の充実、受け入れ体制の強化

■個性ある地域文化の創造やスポーツ・レクリエーションの振興

- 福岡市における海の中道海浜公園等の整備
- 北九州市における漫画文化の魅力を幅広い世代に伝える拠点施設の整備
- 既存施設の利用促進

基幹都市圏における暮らしやすさの向上

■都市内交通の円滑化

- 鉄道駅等の交通結節点の改善を始めとする鉄道の高架化、踏切道の改良や交通事故対策
- 沿道環境の改善を図りつつ、都市圏道路や環状道路、都市内道路の必要な整備
- 自動車から鉄道、バス等の公共交通機関への乗り換えを促進するなどのパークアンドライド等のTDM(交通需要マネジメント)施策

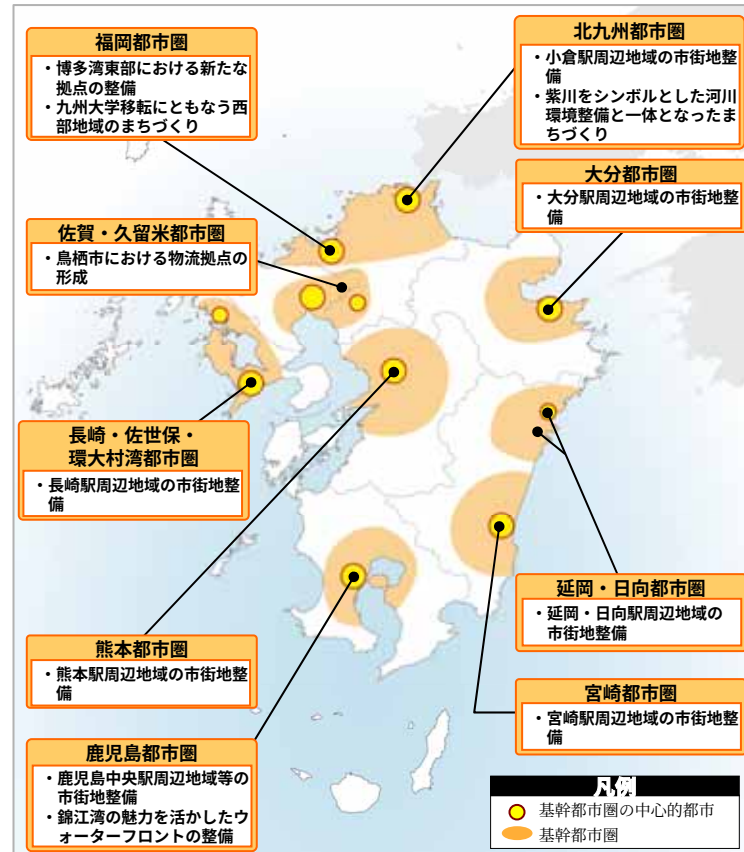
■快適で魅力的な都市空間の形成

- 北九州市における紫川をシンボルとした河川環境整備と一体となったまちづくり
- 鹿児島における錦江湾の魅力を活かしたウォーターフロントの整備

■快適で住みやすい居住空間を形成

- 公共下水道の整備
- 電線共同溝等による無電柱化
- 良質な住宅の供給

良好な市街地及び快適で魅力的な都市空間の形成(イメージ)



【高次都市機能の充実・強化の受け皿となる良好な市街地の形成(事例)】 【都市内交通の円滑化(事例)】



文化・知識集約化による創造的都市の形成と多彩な人材の育成 (文化芸術等による創造的都市の形成)

- ・九州圏において新たな発展の機会を創造していくため、芸術文化等の多様で高密度な集積を有する基幹都市圏において、文化芸術等による創造的都市の形成を促進する

文化芸術等による創造的都市の形成

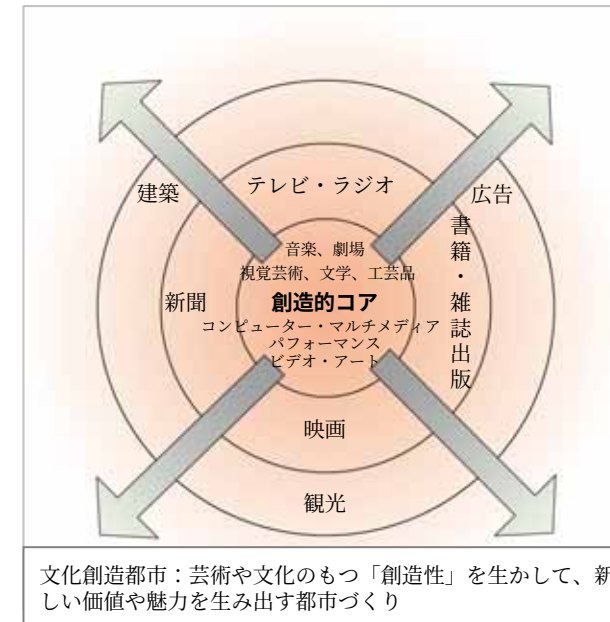
■創造的な文化芸術活動等を支える都市環境の形成

- 福岡、北九州におけるアジアとの文化交流、現代的な文化芸術の振興を通じた創造的都市の形成
- 長崎における特異な歴史資源・国際文化を活かした音楽祭・演劇等の振興によるにぎわいある都市環境の形成
- 大分における国際的な文化芸術の交流を通じた文化の香りあふれる都市空間の形成
- 熊本における建築文化の向上への取組を通じた創造的な都市空間の形成
- 鹿児島における霧島地域の自然を活かした音楽・彫刻等の芸術文化の多様な創造活動と交流の展開

■創造的な文化芸術活動の振興や九州圏が一体となった情報発信の推進

- 美術館、博物館、図書館等の文化芸術活動の拠点となる施設の整備、各施設の連携強化
- 芸術家、デザイナー、建築家等による文化芸術活動等の振興
- 九州・沖縄が一体となった文化力の情報発信の強化

文化創造都市の形成（概念図）



【創造的な文化芸術活動等を支える都市環境の形成（事例）】

①福岡市文化芸術による都市創造ビジョン



福岡市では、人間の創造性を存分に発揮できる機会と場に溢れる都市「クリエイティブ福岡」を目指し、文化芸術の振興を図るとともに、文化芸術の持つ社会的な力が多様な都市政策領域に発揮されることで創造的な活動の交流が豊かに行われる創造的な都市の形成に向けた取組を進めていく。

②くまもとアートポリス



熊本県では、人々の環境デザインに対する関心を高めるとともに、都市文化並びに建築文化の向上を図りながら地域活性化に貢献することを目指し、国内外で活躍する建築家やデザイナーの卓越したアイデアを結集し、デザイン性に優れた建築物を県内に各地に造る試みとしてアートポリス事業を推進していく。

文化・知識集約化による創造的都市の形成と多彩な人材の育成 (知的集約化による創造的都市の形成と多彩な人材の育成・確保)

- ・九州圏において新たな発展の機会を創造していくため、知識財産業等の多様で高密度な集積を有する基幹都市圏において、知識集約化による創造的都市の形成を図るとともに、時代の潮流変化に的確に対応できる多彩な人材の育成・確保を推進する

知識集約型の多様な産業の創造

■地域の発展の原動力となる大学、研究開発機関等の高度な集積環境の形成

- 北九州地域における先端科学技術の教育・研究を担う大学・研究機関の集積による学術研究都市の形成
- 福岡西部地域における九州大学の新キャンパス移転地を中心とした国際的な学術研究都市の形成
- 大学等の高等教育機関、試験研究機関等の整備・機能強化

■地域の研究開発ポテンシャルを結集し、新たな産業の展開に結びつける取組

- 公設試験研究機関における県を越えた共同研究等の広域的な連携
- 既設の産学官の研究機関の連携強化
- 異分野の研究機関間での共同研究開発

■大学等の技術シーズを産業化に向けて展開するための取組

- コンソーシアム（研究共同体）を組織し、産学官の強力な連携の下での研究開発

時代の潮流に的確に対応できる多彩な人材の育成・確保

■潮流変化に対応した人材の育成・確保

- 大学等の高次教育機能を活用しながら、国際、情報、福祉等における人材育成機能の充実・強化
- 職業能力開発体制の充実

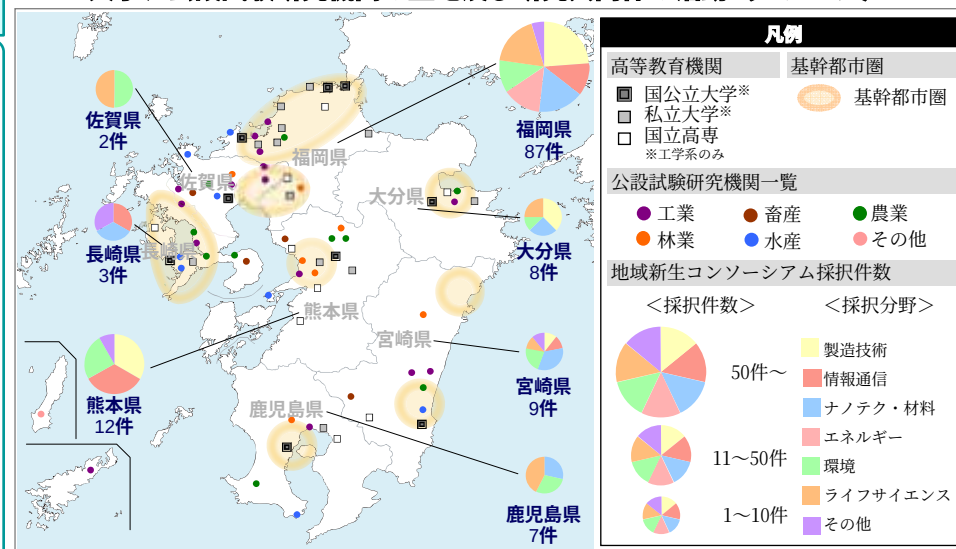
■専門的・技術的分野の人材の育成

- 幼少期から高等教育に至るまでのキャリア教育を通じた人材の育成
- 産業教育の活性化
- インターンシップ（就業体験）

■起業家等の活躍の場の創出

- 企業の持つ技術シーズと市場のニーズとを結びつける人材の育成・確保
- 地域内外の人材、企業、地域資源等と結びつけるコーディネート機能の強化
- ベンチャービジネスを支援するための環境整備

大学、公設試験研究機関の立地及び研究共同体の活動（イメージ）



【地域の発展の原動力となる大学、研究開発機関等の高度な集積環境の形成（事例）】

北九州学術研究都市構想

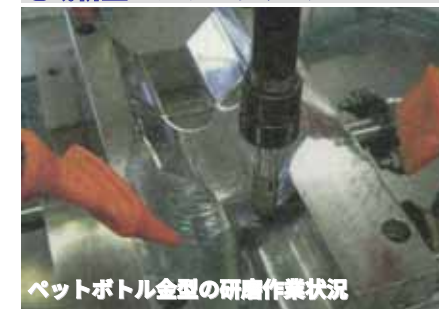


北九州学術研究都市鳥瞰図（北九州市）

先端技術開発の頭脳となる理工学系の国立・公立・私立大学や研究機関等を集積して学術研究機能と産業界との連携を促進することにより、産業の高度化、新産業の創出を図り、ハイレベルな教育研究環境の形成と未来を担う人材の育成を図っていく。

【大学等の技術シーズの産業化に向けた展開（事例）】

地域新生コンソーシアム



ペットボトル金型の研削作業状況

複数の地元企業と佐賀大学、福岡県工業技術センターの連携による「自由曲線金型のスーパー磨き自動仕上げシステムの開発」により、高度なレベルの金型研磨を安定的に実現するロボットの実用化を推進していく。

九州圏の一体的な発展を実現する基幹都市連携軸の形成 (基幹都市圏を中心に交流・連携を繰り広げる基幹都市連携軸の形成)

- ・九州圏の高次都市機能が集積する基幹都市圏間において、広域的な交流・連携を推進し、圏域の一体的な発展を実現するため、これらを有機的に連結する基幹都市連携軸の形成を図る

基幹都市圏を中心に交流・連携を繰り広げる基幹都市連携軸の形成

■九州北部地域における国際色豊かな一体的圏域の形成

- 福岡・北九州、佐賀・久留米、長崎・佐世保・環大村湾の各都市圏等の連なる地域における先進的な国際交流の一層の促進を図るため、学術研究都市や歴史回廊等を活用しながら、東アジアとの文化・学術・研究面での交流拠点を形成するなど、国際色豊かな一体的圏域の形成

■九州中央の諸都市が縦に連なる地域における交流・連携

- 福岡・北九州、佐賀・久留米、熊本、鹿児島等の各都市圏の連なる地域における高次都市機能の広域的な享受、産業連携の強化等を目指した交流・連携

■東九州地域における魅力ある産業、文化軸の形成

- 福岡・北九州、大分、延岡・日向、宮崎、鹿児島等の各都市圏等の連なる地域における都市機能、工業集積、観光資源等の集積間の遠隔性を克服し、そのポテンシャルを活かした地域の更なる発展を図るため、交通体系や流通拠点の形成等による魅力ある産業、文化軸の形成

■九州横断地域における新たな産業、文化軸の形成

- 熊本、延岡・日向両都市圏等の連なる地域における九州中央の諸都市が縦に連なる地域と東九州地域の両基幹都市連携軸の機能を補完し、そのポテンシャルを活かした新たな展開の機会を創出するため、交通体系の形成等による新たな産業、文化軸の形成

【九州中央の諸都市が縦に連なる地域における交流・連携（事例）】

新幹線開業を見越した交流連携



キックオフシンポジウムの開催

九州の縦軸を構成する福岡、熊本、鹿児島等の3市では、九州圏の一体的な発展にも寄与する高次都市機能の広域的な享受や産業連携の強化に向けて、九州新幹線の全線開業を見越した様々な取組を推進していく。

【東九州地域における魅力ある産業、文化軸の形成（事例）】

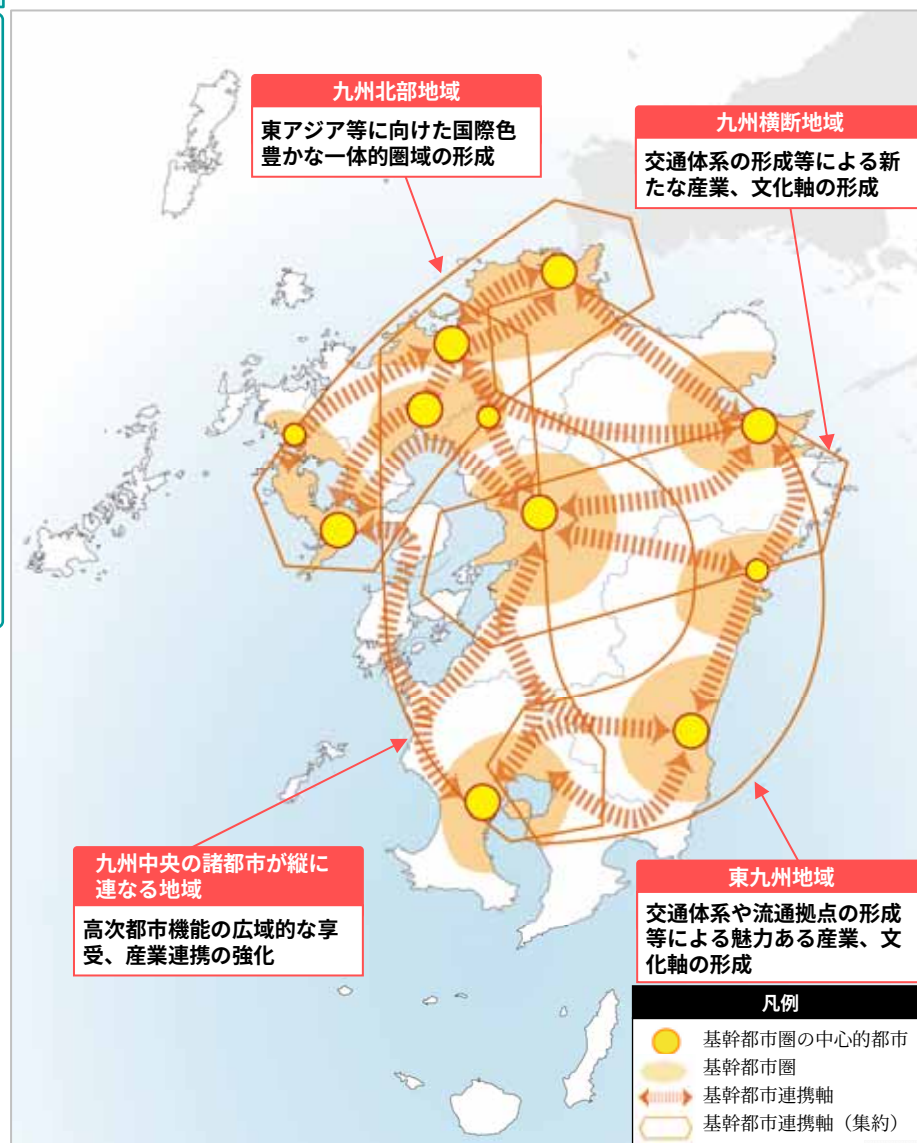
東九州軸構想



東九州軸推進協議会

東九州地域では、産業、経済を始めとする地域社会の活性化を図ることにより魅力ある東九州経済圏へと発展するため、東九州地域の関係機関や団体、企業等が一体となって東九州軸の形成に向けた取組を推進していく。

基幹都市連携軸の形成（イメージ）



九州圏の一体的な発展を実現する基幹都市連携軸の形成 (基幹都市連携軸を支える高速交通基盤の整備 (その1))

- ・九州圏における域内循環の活発化に向けて、高速交通基盤の整備や高度な情報通信技術の利活用環境の整備を推進する

基幹都市連携軸を支える高速交通基盤の整備

■基幹都市圏間等を連結するための高速交通基盤の整備

- 高規格幹線道路等の必要な整備

■地域間移動の利便性の向上

- 高規格幹線道路等の整備を踏まえ、高速バスの運行の充実、高速バスロケーションシステムを活用した公共交通結節点強化

■高速幹線交通の形成

- 九州新幹線鹿児島ルート及び長崎ルートにおける整備新幹線に係る政府・与党申合せ等に基づき、着工区間の着実な整備

高度な情報通信技術の利活用環境の総合的な整備

■高度な情報通信技術の利活用の総合的な推進

- 福岡における情報通信技術の活用による異分野が協働・融合するオープンイノベーション社会の実現

■高度な情報通信技術の利活用を支える情報通信基盤の整備

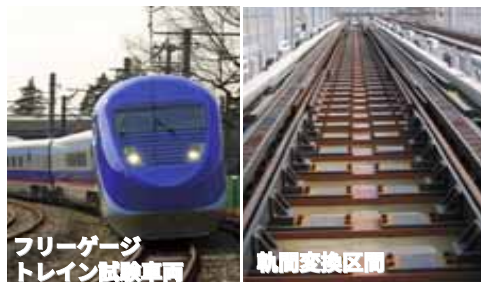
- 地理的条件の厳しい地域を中心として存在するブロードバンド未整備地域や携帯電話不感地域の解消に向けた地域情報基盤の整備

【基幹都市圏間等を連結するための
高速交通基盤の整備 (事例)】



西九州自動車道 (建設中)

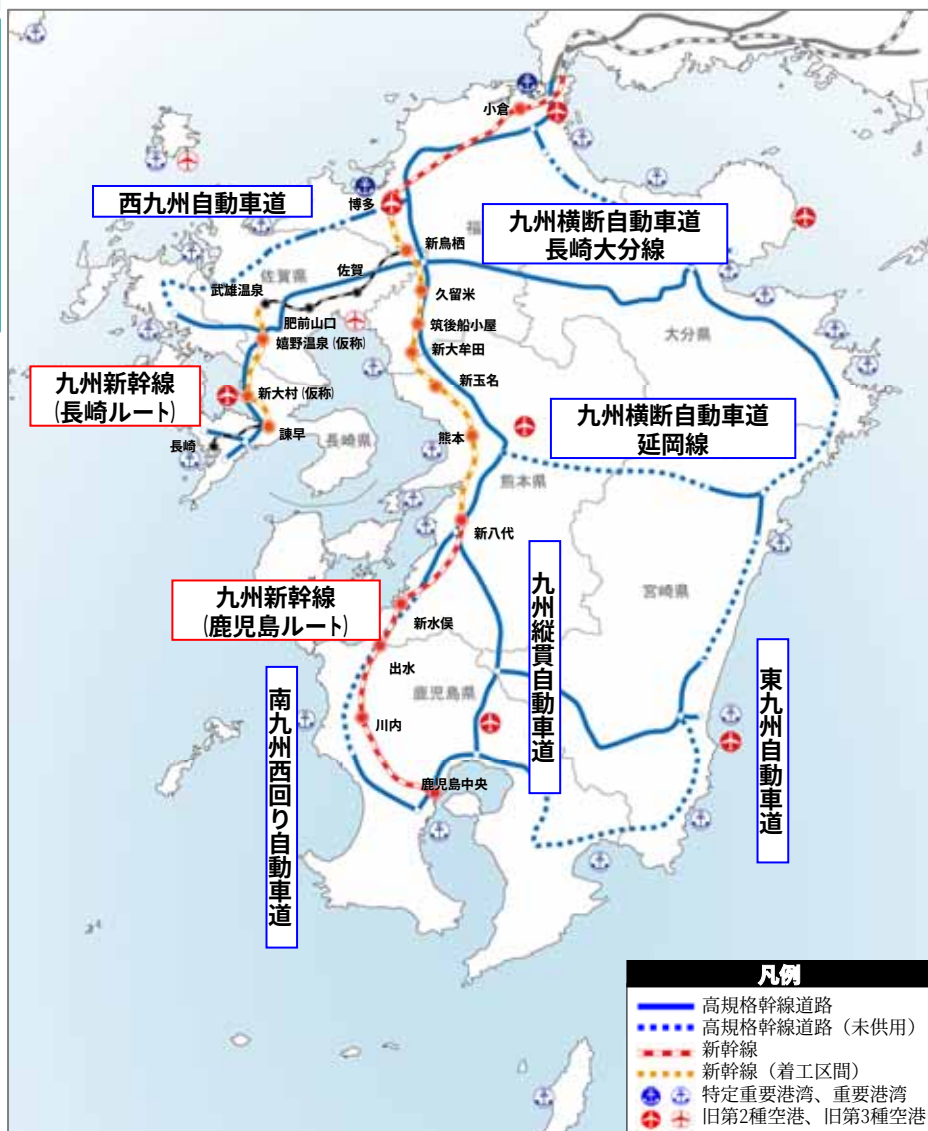
【高速幹線交通の形成 (事例)】



フリーゲージ
トレイン試験車両

軌間変換区間

基幹都市連携軸を支える高速交通基盤 (イメージ)



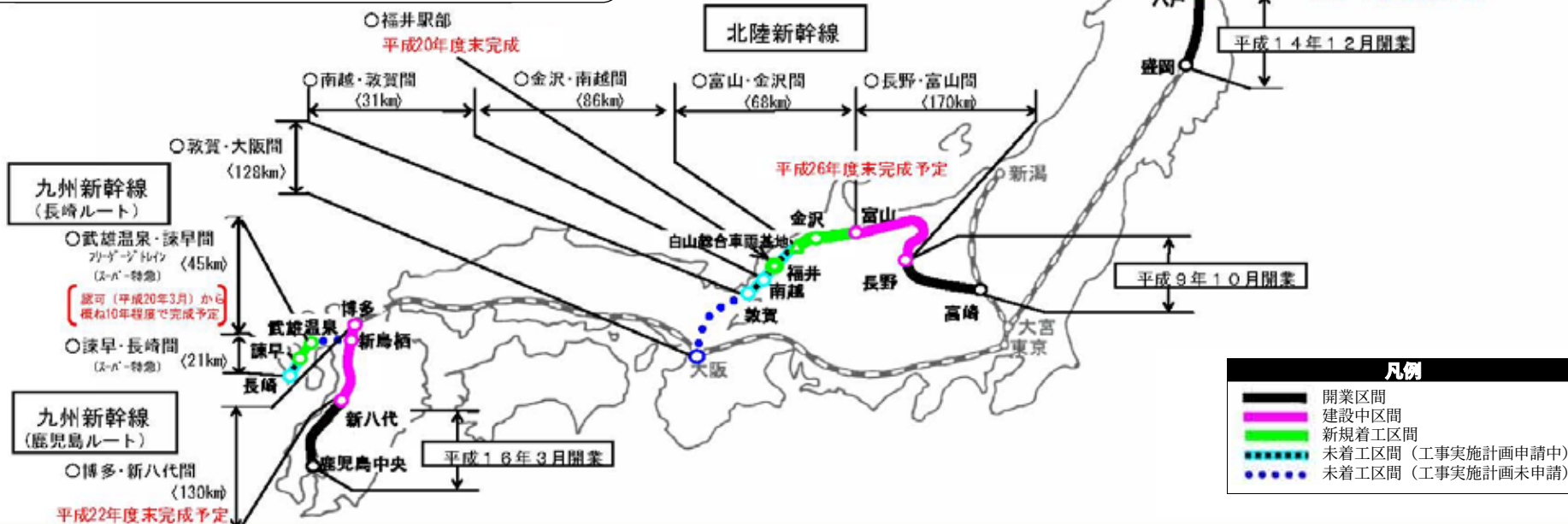
九州圏の一体的な発展を実現する基幹都市連携軸の形成 (基幹都市連携軸を支える高速交通基盤の整備(その2))

- ・高速幹線交通の形成を図るため、九州新幹線鹿児島ルート及び長崎ルートについては、整備新幹線に係る政府・与党申合せ等に基づき、着工区間の着実な整備を進めるとともに、それ以外の区間について所要の事業を進める

整備新幹線の現状 (平成16年12月 政府・与党申合せ)

平成16年12月政府・与党申合せによる整備区間

- 北海道新幹線
新青森－新函館間 平成27年度末完成予定
- 東北新幹線
八戸－新青森間 平成22年度末完成予定
- 北陸新幹線
長野－金沢(白山総合車両基地) 平成26年度末完成予定
福井駅部 平成20年度末完成
- 九州新幹線(鹿児島ルート)
博多－新八代間 平成22年度末完成予定
- 九州新幹線(長崎ルート)
武雄温泉－諫早間 (認可(平成20年3月)から
概ね10年程度で完成予定)



出典：平成20年8月27日報道発表資料「国土交通政策のこれからの方向性(重点政策)」(国土交通省)

- ・九州圏は、全国よりも早く異常気象の増加等にもなう災害の影響を受けることが懸念される圏域として、増大する様々な災害リスクに対して柔軟に対応できる圏域の形成を目指して、災害に強い地域づくりの実現に向けたハード対策を重点的に実施していく

災害に強い地域づくりの実現に向けたハード対策の推進

■洪水等による災害の発生防止対策の推進

- 筑後川、遠賀川等の治水対策

■火山噴火、豪雨等による土砂災害防止機能の強化

- 桜島等における土砂災害防止対策

■森林の国土保全機能等の強化

- 治山対策

■津波・高潮等による災害の発生防止

- 別府港海岸、宮崎海岸等における海岸保全対策

■再度災害の防止に向けた対策の重点化

- 五ヶ瀬川、川内川における洪水等により甚大な災害が発生した地域での対策
- 美里町等における土石流等により甚大な被害が発生した地域での対策

■地域の実情に応じた減災対策

- 緑川等における輪中堤、宅地嵩上げ等の水防災対策

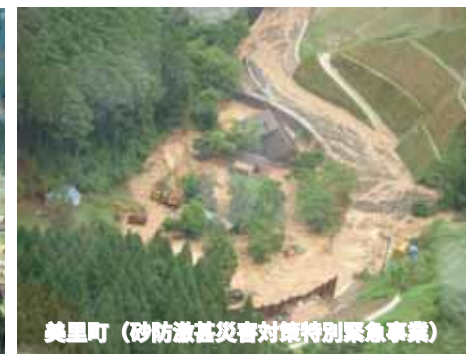
【洪水等による災害の発生防止対策の推進（事例）】



大山ダム

写真提供: 独立行政法人 水資源機構

【火山噴火、豪雨等による土砂災害防止機能の強化（事例）】



美里町（砂防ダム災害対策特別緊急事業）

災害・緊急時における公共施設等の機能維持・強化

■災害時における避難・緊急輸送等の円滑化

- 多重化、代替性を考慮した緊急輸送道路の指定とネットワーク化
- 橋梁・トンネルにおける耐震強化
- 通行規制区間における道路の拡幅、バイパスの整備
- 河川堤防と道路が連結した緊急時の輸送路、避難路の確保
- 防災ステーションや既存港湾・空港の活用による広域防災拠点の整備
- 港湾・空港施設における耐震強化

■公共施設等の適切な維持管理

- ダムの長寿命化を図るための堆砂容量の確保
- 老朽化施設や現行設計基準を満たさない施設の安全性等に関する調査・点検
- 計画的かつ適切な維持管理
- 九州圏と他ブロックを結ぶ重要な関門海峡区間において、道路施設の老朽化対策による災害・緊急時を含めた交通機能の確保

【災害時における避難・緊急輸送等の円滑化（事例）】



五ヶ瀬川・防災ステーション



別府港の耐震強化（災害時利用例）

- ・減災の視点も重視したソフト対策の強化に向けて、平常時からの災害予防・減災、事前準備等の対策、発災時における災害応急対応に向けた対策、発災後における災害復旧・復興等に向けた対策および地域防災の担い手の育成等を推進していく

減災の視点も重視したソフト対策の強化

■平常時からの災害予防・減災、事前準備等の対策の強化

- 洪水被害、内水氾濫、土砂災害、津波・高潮災害、地震災害、火山噴火等の地域独自の災害事象に応じたハザードマップの整備・普及
- 生活道路や学校等の既存施設の有効利用による避難路・避難所の確保
- 災害危険区域の指定による住宅等の立地規制等
- 防災訓練の実施、災害の特性や対策等に関する防災教育の推進等による防災意識の向上

■発災時における災害応急対応に向けた対策の強化

- CCTVカメラ、各種センサー、災害調査用ヘリコプター等による情報収集体制の構築
- 東九州地域における東南海・南海地震等の災害対応のための防災情報システムの整備
- 防災行政無線、携帯電話網、インターネット、地上デジタル放送等の多様な手段の活用やマスメディア等と連携した情報提供
- 高齢者等の災害時要援護者を対象とした避難準備情報の発出等の体制整備等による地域防災力の強化

■発災後における情報共有、災害復旧・復興に向けた対策の強化

- 正確な被災情報、安否情報の提供
- ライフライン等の重要施設の早期復旧に向けた対策
- 災害時におけるボランティア活動が円滑に行われるための受入れ体制の整備

■地域防災の担い手の育成

- 自主防災組織の結成促進
- 地域防災リーダー等の人材育成

【平常時からの災害予防・減災、事前準備等の対策の強化（事例）】

ハザードマップの整備・普及



防災マップ（薩摩川内市）

防災訓練の実施



大規模津波防災総合訓練（宮崎市）

災害による被害の発生を未然に防止・軽減するため、災害事象に応じたハザードマップの整備・普及に加えて、東南海・南海地震に伴う津波対策として実施された宮崎県・大分県の沿岸地域における行政、自衛隊、警察等の協力による「大規模津波防災総合訓練」を始めとした広域的な連携による防災訓練を実施するなど、平常時からの対策を推進する。

【発災時における災害応急対応に向けた対策の強化（事例）】

情報収集体制の構築



災害調査用ヘリコプター（九州地方整備局）

地域防災力の強化



災害時要援護者支援マニュアル（大分県）

災害発生時においては、発災直後の情報の収集・連絡、活動体制の確立と並行して、人命の救助・救急、医療、消火などの応急対策活動を迅速かつ的確に講ずることが重要であるため、CCTVカメラ、災害調査用ヘリコプターや多様な通信手段を活用した情報提供体制を構築するとともに、高齢者等の災害時要援護者の支援に向けた取組を推進する。

【発災後における情報共有、災害復旧・復興に向けた対策の強化（事例）】

早期復旧に向けた対策



通行開始に向けた応急復旧工事（国道220号 日南市宮浦地区）

災害ボランティアの受入れ体制整備



災害ボランティア活動（宮崎市）

災害からの復旧・復興においては、迅速な現状回復とともに、被災者の生活再建等を早期に実現することが必要であるため、災害復旧事業等による公共施設の早期復旧とともに、被災者の自立した生活再建対策を進める体制づくりを推進する。また、負傷者の救済、食事配給および被災家屋の片付け・清掃など、近隣住民や遠方からの災害ボランティアの受入れ体制づくりを進めていく。

- ・九州圏のどこに住んでいても、救急・高度医療を受けられる生活環境の形成に向けて、災害時・緊急時の救急医療における広域的な連携強化、救急医療体制の充実および高度医療体制の強化を図っていく

九州圏のどこに住んでいても、救急・高度医療を受けられる生活環境の形成

■災害時・緊急時の救急医療における広域的な連携強化

- 救急医療活動の搬送時間短縮に資する高規格幹線道路、生活幹線道路等の整備
- ドクターヘリ（救急用ヘリコプター）の九州全域への運航エリア拡大を目指した機能強化・広域的な連携

■救急医療体制の充実

- 九州各県の総合・地域周産期母子医療センター、小児救急医療施設の整備
- 救急医療体制の拡充や医療施設相互の連携

■高度医療体制の強化

- 佐賀、鹿児島における粒子線がん治療施設の整備
- 高度医療施設の充実と広域的利活用

【災害時・緊急時の救急医療における広域的な連携強化（事例）】

ドクターヘリの運航エリア拡大



ドクターヘリの運航（長崎県）

救急救命処置を必要とする患者が発生した現場に医師を到達させ救急処置を迅速に開始できるようにするため、へき地、離島における救急医療体制の充実にもつながる救急医療専用ヘリコプター（ドクターヘリ）の運航について、既に導入されているドクターヘリの共同利用を推進するとともに、未導入地域への導入を検討していく。

【救急医療体制の充実（事例）】

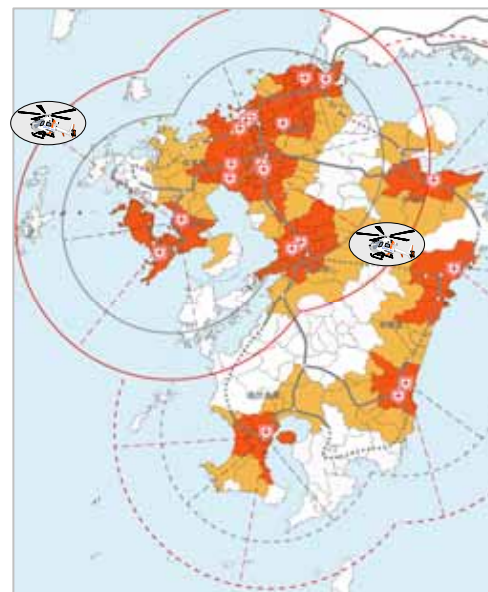
総合周産期母子医療センター



大分県立病院（大分県）

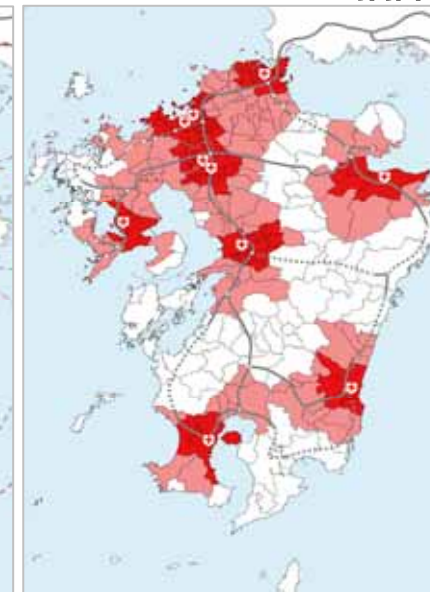
産科病棟及び新生児病棟を備えるとともに常時の母体及び新生児搬送受入体制を有し、合併症妊娠、重症妊娠中毒症、切迫早産、胎児異常などの母体又は児におけるリスクの高い妊娠に対応できる総合周産期母子医療センターを始めとして、医療機関相互の連携を促進することにより周産期医療体制を拡充していく。

第3次救急医療施設からの時間圏



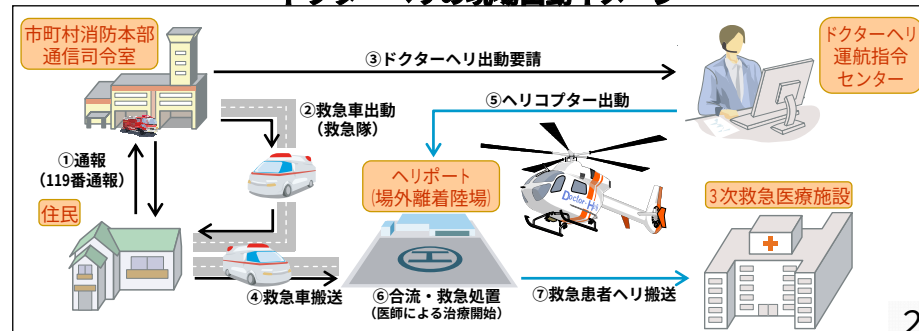
凡例			
第3次救急医療施設			
第3次救急医療施設からの時間圏			
【陸路（現況）】	30分圏	60分圏	90分圏
【ヘリ（現況）】	20分圏(70km)	30分圏	
【ヘリ（構想）】	20分圏(70km)	30分圏	

総合周産期母子医療センターからの時間圏



凡例			
総合周産期母子医療センター			
総合周産期母子医療センターからの時間圏			
【陸路（現況）】	30分圏	60分圏	90分圏

ドクターヘリの現場出動イメージ



- ・北部九州における安定的な水資源の確保に向けて、広域的な連携強化や水を大切に使う循環型社会の形成を図るとともに、地震等の自然災害や施設事故等の緊急時における対策を進めていく

北部九州における安定的な水資源の確保

■安定的な水資源の確保における広域的な連携強化

- 多目的ダムの建設
- 既設ダム群等の有効活用

■水を大切に使う循環型社会の形成

- 都市部における雨水、下水処理水の有効利用等の推進

■地震等の自然災害や施設事故等の緊急時における対策

- 水道事業者等の間を緊急用連絡管で結び、水道用水を相互融通する取組

北部九州の水資源における広域的な連携（イメージ）



出典）独立行政法人水資源機構筑後局 資料

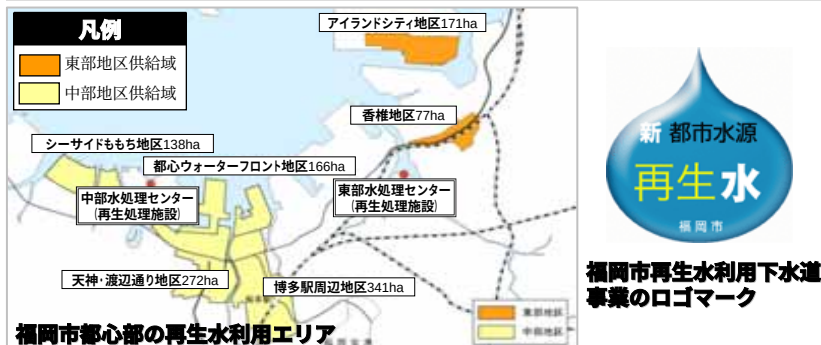
【安定的な水資源の確保における広域的な連携強化（事例）】



高瀬川ダム（完成イメージ）

【水を大切に使う循環型社会の形成（事例）】

①下水処理水の再生水利用



福岡市都心部の再生水利用エリア

福岡市では、限られた水資源の有効活用を図るため、福岡市内に大型建築物を建てる場合に雑用水道の設置を義務付けており、都心部における再生水利用を継続的に推進する。

②雨水貯留



人工芝サッカーグラウンド（福岡大学）

福岡市では、雨水貯留による水の再利用に向けて、福岡大学のサッカーグラウンドを実証実験フィールドとして、雨水貯留機能を持った人工芝グラウンドの開発を推進する。

- ・九州圏における貴重な生態系や生物多様性の維持・形成を図るため、国際的な観点から広域ブロックレベル、地域レベルのそれぞれの地域特性に応じたエコロジカル・ネットワークの形成を図る

人と自然が共生した九州圏の形成

■エコロジカル・ネットワークの形成（国際的な観点）

- 東アジア・オーストラリア地域渡り性水鳥重要生息地ネットワークの参加地である国指定出水・高尾野鳥獣保護区の保全
- ラムサール条約の登録湿地であるくじゅう坊ガツル・タデ原湿原、屋久島永田浜等の保全
- 奄美・琉球地域の世界自然遺産への登録活動も含めた自然公園等による保全地域の充実

■エコロジカル・ネットワークの形成（広域的な観点）

- 綾川上流、大隅半島南部における保護林ネットワークの形成
- 森林、農地、都市内緑地、河川・海岸等における生態的まとまりを考慮したネットワークの形成

国際的なエコロジカル・ネットワークの形成（イメージ）



東アジア・東南アジア及びオーストラリア地域において、各国政府の参加を得て、シギ・チドリ類、ツル類、ガンカモ類の3種類の渡り鳥の生息地に関する国際的なネットワークの形成を推進する。

広域的なエコロジカル・ネットワークの形成（イメージ）



重要湿地や自然保全地域等の原始的な自然地域を核として、森林、農地、都市内緑地、河川、海までと、その中に分布する湿原・干潟等の湿地を有機的に連結することにより、広域的なエコロジカル・ネットワークの形成を推進する。

地域的なエコロジカル・ネットワークの形成（イメージ）

【緑の配置計画図（大分市）】



凡例	
緑地配置方針	緑化方針
■ 緑地保全ゾーン	○ 地区の核となる公園の整備
■ 農地保全ゾーン	○ 今後拠点となる公園、緑地の配置を検討する区域
■ 河川	○ 山間部、中山間部における森林公園等の整備
■ 共生ゾーン	○ 街路樹などの整備、充実
■ 緑化推進ゾーン（住宅団地）	○ 河川沿いの緑化と緑地保全
■ 緑化推進ゾーン（既成市街地）	
■ 緑化推進ゾーン（都市公園、緩衝緑地の維持）	

都市地域等においては、地方自治体レベルでのエコロジカル・ネットワーク構想や緑の配置計画等の具体化を進めるとともに、自然的地域を有機的に連結する取組を推進する。

- ・生態系や生物多様性の保全を図るため、国内希少野生動植物種の保護や生息地保護区の保全を推進するとともに、貴重な自然環境や生態系等に影響を及ぼす特定外来生物への対策を推進する

人と自然が共生した九州圏の形成

■生態系や生物多様性の保全

- アマミヤマシギ、ベッコウトンボ、ハナシノブ等の国内希少野生動植物種の保護
- 山迫・北叔母様、蘭牟田池等の生息地等保護区の保全
- マングース、オオクチバス、アライグマ等、貴重な自然環境や生態系等に影響を及ぼす特定外来生物への対策
- 希少野生動植物等の生育環境の保全に向けた調査

【生態系や生物多様性の保全（事例）】

①国内希少野生動植物種の保護 （ハナシノブ）



ハナシノブは、熊本県阿蘇地方の一部にのみ生息する多年草であり、近年、生息環境である草原の減少や近縁種との交雑が進んでいるため、ハナシノブ保護増殖事業計画に基づき、営農に伴う野焼きや採草等による維持・管理や近縁種の持ち込み防止等に向けた普及啓発等を進めていく。

②国内希少野生動植物種の保護 （ベッコウトンボ）



ベッコウトンボは、本土から九州にかけて広く分布していたが、今では鹿児島県の蘭牟田池等生息域が極めて限られているため、ベッコウトンボ保護増殖事業計画に基づき、蘭牟田池における生息環境の保全活動を進めるとともに、ベッコウトンボを捕食するオオクチバスの駆除を進めていく。

③特定外来生物への対策 （アライグマ）



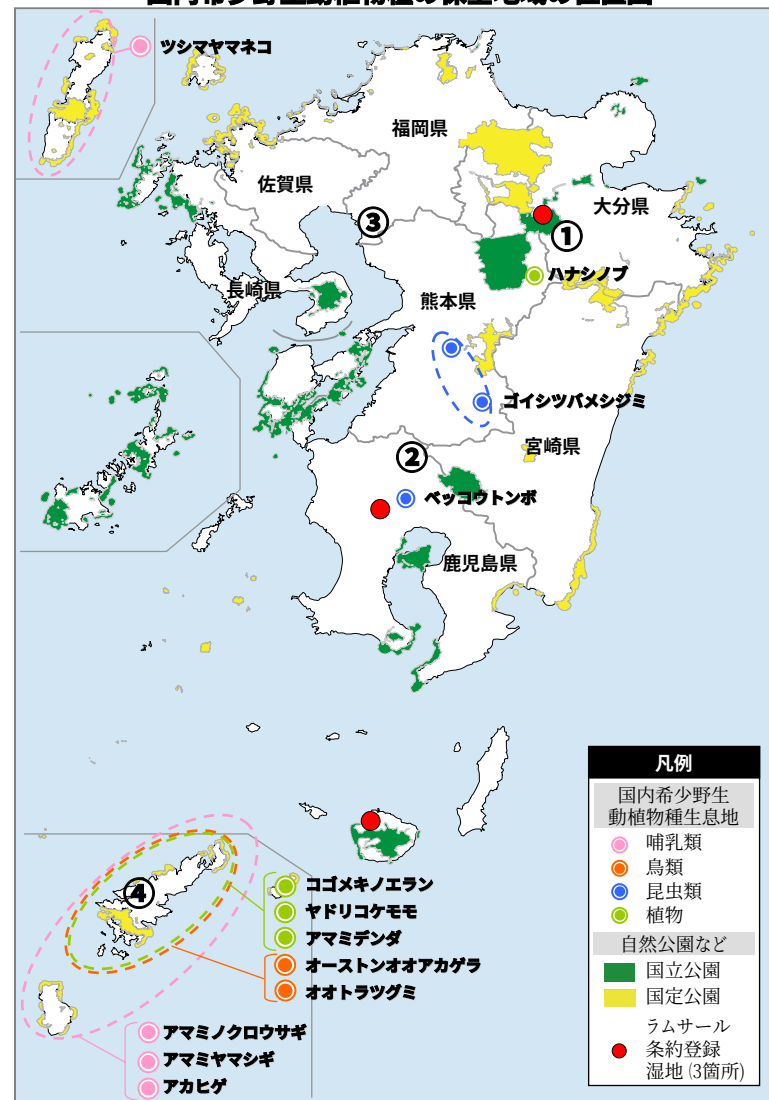
アライグマは、九州北部において個体数の増加がみられ、在来種への影響、寄生虫等の媒介、農林水産物への被害などが問題となっているため、特定外来生物に指定されているアライグマの飼育、栽培、保管及び運搬等を禁止するとともに、長崎県、佐賀県では、県独自の防除対策を進めていく。

④特定外来生物への対策 （ジャワマングース）



奄美大島では、1979年にハブ対策としてジャワマングースが持ち込まれ、アマミヤマシギなど多くの在来種の分布域が減少したため、奄美マングース防除事業等によりマングースの生息密度の低下を図っており、引き続き、2014年までにマングースの根絶を実現するための対策を進めていく。

国内希少野生動植物種の保全地域の位置図



- ・良好で持続可能な水循環系の形成に向けて、閉鎖性海域においては海域の自然浄化能力の再生や陸域からの汚濁負荷量の削減に向けた取組を推進しつつ、河川・海域・湖沼等においても水質浄化機能の再生等を推進していく

良好で持続的な水循環系の形成

■閉鎖性海域の保全に向けた総合的な対策

- 有明海・八代海沿岸流域6県の連携を図りつつ、干潟、藻場等の造成・再生、富栄養化が進んだ底質の改善、漁場管理の適正化、浮遊ごみの回収等による海域の自然浄化能力の再生
- 流域圏等が一体となった下水道等の污水处理施設の総合的な整備や積極的な高度処理施設の設置等による陸域からの汚濁負荷量の削減
- 瀬戸内海への流入河川を有する各地域の連携を図りつつ、水質の総量規制等による総合的な保全対策、大村湾、鹿児島湾を始めとする閉鎖性海域における環境基準の達成状況、水質・底質の汚濁状況等に応じた水質保全対策・富栄養化防止対策

■河川、海域、湖沼等の水質保全

- 生活排水対策、公共下水道、農業集落排水施設等の整備
- 河川等の適正な流量の確保、生態系の保全・再生等による河川の水質浄化機能の再生

【閉鎖性海域の保全に向けた総合的な対策（事例）】

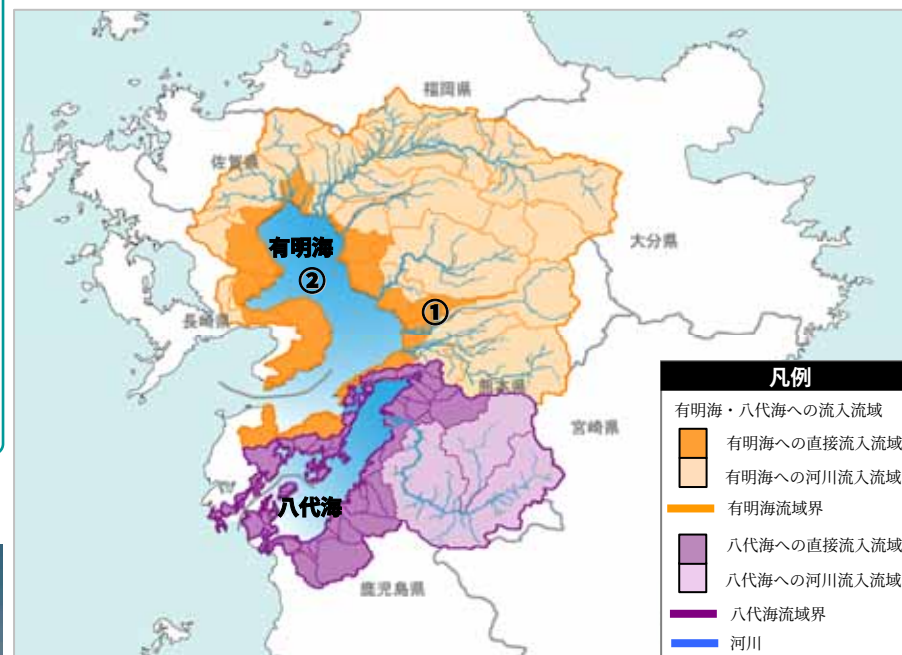


①熊本北部浄化センター



②環境整備船（海輝）による浮遊ゴミの回収

有明海・八代海における閉鎖性海域の保全に向けた取組



- ・豊富な自然エネルギー資源の貯存量や先導的な環境技術の蓄積等の優位性を活かし、我が国をリードし、地球環境にも貢献できる持続可能な低炭素社会・エネルギー先進圏としての発展を促進していく

豊富な地域資源を活用した先導的な新エネルギー対策の推進

■豊富な地域資源を活用した再生可能エネルギーの導入・普及

- 九州圏の太陽光発電施設の導入量について全国で最も大きい地域を目指した大規模ソーラーシステムの設置の促進
- 離島における太陽光発電、風力発電、蓄電池等マイクログリッドによるグリーン電力供給の拡大、農林水産業や公共事業で発生するバイオマス資源を活用した発電・燃料化

■温室効果ガスの排出源対策

- 地域の実情に応じた総合的・効率的な利活用システムの実現を目指したバイオマスタウンやバイオマス燃料による地産地消等を九州各地に展開

■温室効果ガスの吸収源対策

- 九州の森林づくりに関する共同宣言
- 民有林と国有林が一体となった森林の整備、九州産木材の利用促進、森林環境教育等の推進
- 九州森林の日を創設し、森林を守り育て、未来に引き継ぐための森林づくり運動の展開

産業・民生・運輸部門や都市構造等における総合的な省エネルギー対策の推進

■水素エネルギー社会の実現を目指した対策

- 水素の製造、輸送・貯蔵から利用までの一貫した研究開発や燃料電池自動車、家庭用燃料電池等の実証実験等を通じた、地域社会における水素エネルギーの導入・普及の促進

■低炭素型都市構造への転換を目指した対策

- 北九州市における低炭素街区の構築等によるストック型都市への転換、水俣市における環境と経済の調和した持続可能なまちづくり

■エネルギー利用の合理化等による産業部門の省エネルギー対策

- 北九州市における工場排熱等未利用エネルギーの多面的供給システムの構築を始めとした未利用エネルギーの有効利用の促進

■高効率なシステムの導入等による民生部門の省エネルギー対策

- ヒートポンプ、コージェネレーションシステム等の省エネルギー関連機器・システム等の導入普及支援

■物流の効率化等による運輸部門の省エネルギー対策

- 福岡における高速RORO船、鉄道、航空機、陸上トラックとの連携による国際複合一貫輸送ネットワークの整備
- 長崎における離島地域や歴史遺産周遊の交通手段としての利活用等、地域の特色を活かした電気自動車等の導入・普及に向けた先導的な取組

【豊富な地域資源を活用した再生可能エネルギーの導入・普及（事例）】

全国No.1メガソーラー地域構想の実現

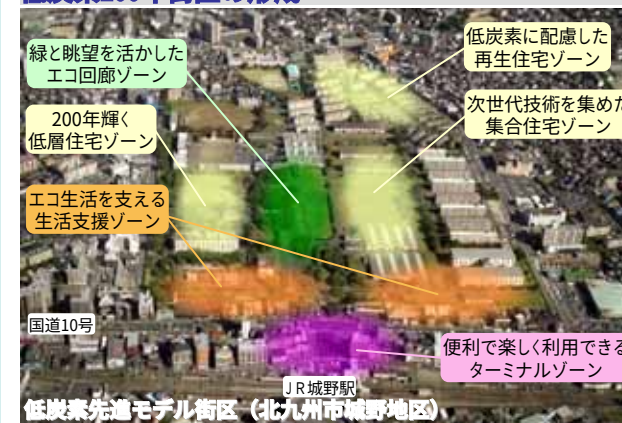


大規模太陽光発電（メガソーラー）の導入イメージ（熊本県）

九州圏の各地域における大規模ソーラーシステムの設置を支援することにより、太陽光発電施設導入量について全国で最も大きい地域を目指していく。

【低炭素型都市構造への転換を目指した対策（事例）】

低炭素200年街区の形成



低炭素先進モデル街区（北九州市城野地区）

北九州市では、市街地における低炭素型のまちづくりの先例となる「低炭素先進モデル街区」を目指し、陸上自衛隊城野分屯地跡地を中心とした城野地区において、次世代普及技術を取り込んだ200年街区の実現へ向けて推進していく。

広域的な都市的利便性を実現する拠点都市圏の形成と集約型都市構造への転換 (広域的な都市的利便性を実現する拠点都市圏の形成)

- ・九州圏に住まう人々に一定規模の生活サービスや就業機会という都市的サービスを提供する地域の自立的発展の拠点を圏域内にバランスよく形成していくことを目指して、広域的な都市的利便性を実現する魅力的な都市圏の形成を図る

拠点都市圏における都市機能の充実・強化

■魅力ある市街地の形成や良好な都市環境の確保

- 自然環境や農業的土地利用との調和を図りながら、諫早市、八代市、都城市等における市街地整備
- 都市内交通の円滑化のためのバイパス等の整備や鉄道の高架化等

■地域の自立に向けた拠点性の向上

- 各地方拠点都市地域の整備の推進による地域の自立に向けた拠点性の向上

安全で快適なまちづくりの推進

■誰もが快適で生活しやすい環境の形成

- ユニバーサルデザインに配慮した施設整備や公共空間のバリアフリー化

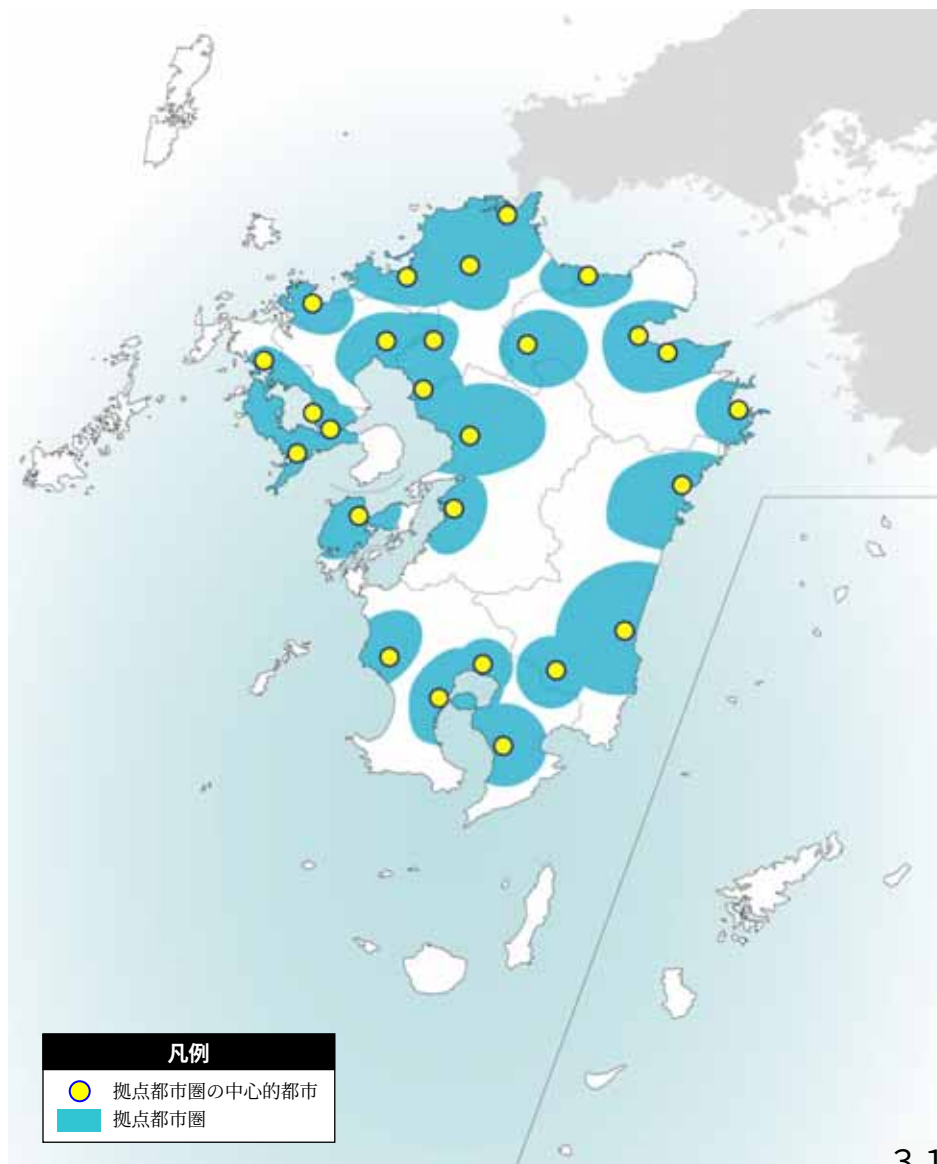
■都市防災、防犯機能の強化

- 公共下水道施設による浸水対策、密集住宅市街地の解消
- 水と緑豊かで景観にも配慮した美しい都市景観の形成

【魅力ある市街地の形成や良好な都市環境の確保（事例）】



拠点都市圏の分布状況（イメージ）



広域的な都市的利便性を実現する拠点都市圏の形成と集約型都市構造への転換 (集約型都市構造への転換)

- ・集約型都市構造への転換を図るため、大規模集客施設の適正立地の促進、中心市街地における都市機能の集約化、まちなか居住や公共交通の利便性の向上等を推進する

集約型都市構造への転換

■大規模集客施設の適正立地の促進

- 福岡における大規模集客施設を誘導する広域拠点等の設定等
- 大規模集客施設の立地に関する県間調整の推進、準都市計画区域の活用に向けた検討

■中心市街地における都市機能の集約化の促進

- 福岡市の天神・博多駅周辺における都心拠点のまちづくり
- 北九州市の黒崎地域における文化・交流拠点づくり

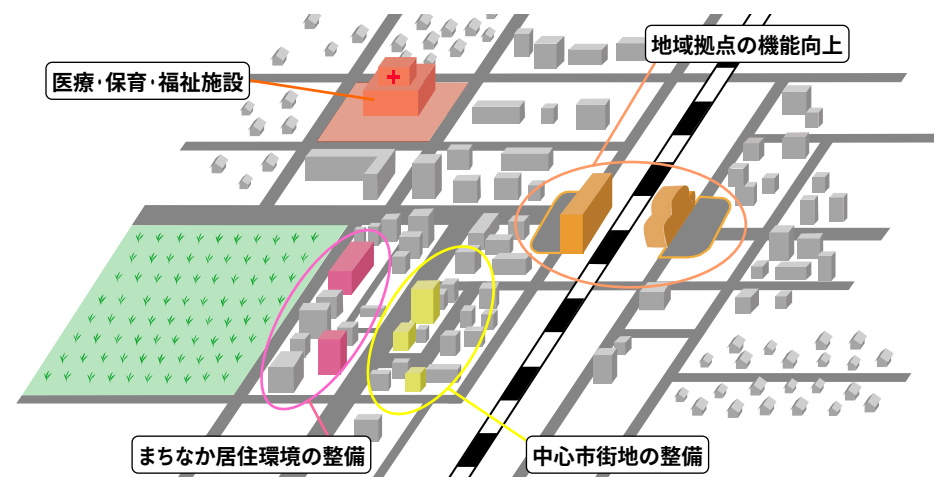
■まちなか居住の推進

- 都市の中核的機能を担う学校、図書館等の教養文化施設、医療施設や保育施設、高齢者交流施設等の社会福祉施設について、中心市街地への再配置
- 福岡市の博多部地域における都心居住環境の整備など、まちなかにおける居住環境の整備

■公共交通の利便性の向上及び利用の促進

- 長崎市におけるトランジットモールの整備
- 各都市圏におけるターミナル施設、待合所の整備や公共交通機関の乗継利便性の向上

中心市街地における都市機能の集約化（イメージ）



【大規模集客施設の適正立地の促進（事例）】

福岡県大規模集客施設の立地ビジョン

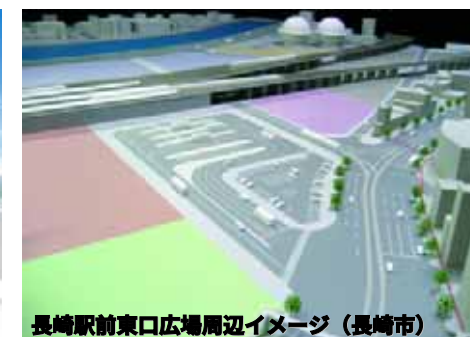


福岡県では、平成19年6月に策定した「福岡県大規模集客施設の立地ビジョン」によって予め設定されている大規模集客施設の立地を誘導する拠点設定に基づき適正立地を進める。また、北九州市では、当該ビジョンに基づきながら、拠点への立地優遇と拠点以外での立地規制を組み合わせる形で進めていく。

【まちなか居住の推進（事例）】



【公共交通の利便性の向上及び利用の促進（事例）】



- ・九州圏の高次都市機能を有する拠点都市圏と隣接する多自然居住地域間において、双方向の交流を促進し、水・緑・食・安全等を介して結びつきのある都市と多自然居住地域の互恵関係の形成を実現するため、互恵関係にある様々な活動を展開し、これらを広域的に連結する都市自然交流軸の形成を促進する

山岳、流域、沿岸海域等を介した都市自然交流軸の形成

■山岳を介した都市自然交流軸の形成

- 熊本・大分両県の中九州地域において、交通体系の形成を図りつつ、阿蘇を中心とした恵まれた自然を活かした広域交流ルートの強化

■流域を介した都市自然交流軸の形成

- 九州山地に源を発する各水系の流域に存在する豊かな自然や観光・農林資源、地域固有の歴史、文化等地域の活性化に有力な資源を活かし、筑後川を介した都市と水源地域との上下流交流、白川、緑川等における水田湛水や阿蘇草原の保全等の取組を通じた地下水保全のための広域連携

■沿岸海域を介した都市自然交流軸の形成

- 福岡、佐賀、長崎、熊本、鹿児島県の5県にわたる有明海・八代海の沿岸地域において、清掃活動、森林再生等の取組を通じた有明海沿岸地域の保全・再生のための広域連携を始めとした沿岸海域における多様な取組
- 域内各拠点を有機的に結ぶ循環型ネットワークの形成やアジアとの交流・物流拠点の機能強化を図るなど地域の一体的発展を目指した圏域の形成

■海洋・島しょ等を介した都市自然交流軸の形成

- 東シナ海に面する地域において、アジアへの近接性や豊かな自然環境、海洋資源等を活かし、水産業や観光を始めとする地域の発展を図るため、長崎、熊本、鹿児島県の3県にまたがる九州西岸地域における多様なネットワークの形成による交流・連携機能の強化

【流域を介した都市自然交流軸の形成(事例)】 都市と水源地域との上下流交流



白川中流域の水田湛水

水道水源の全てを地下水で賄う熊本市では、貴重な資源である地下水の保全に向けて、かん養能力の高い白川中流域の転作水田において営農の一貫として行われる湛水に対して、助成金を交付し地下水かん養を促進する。

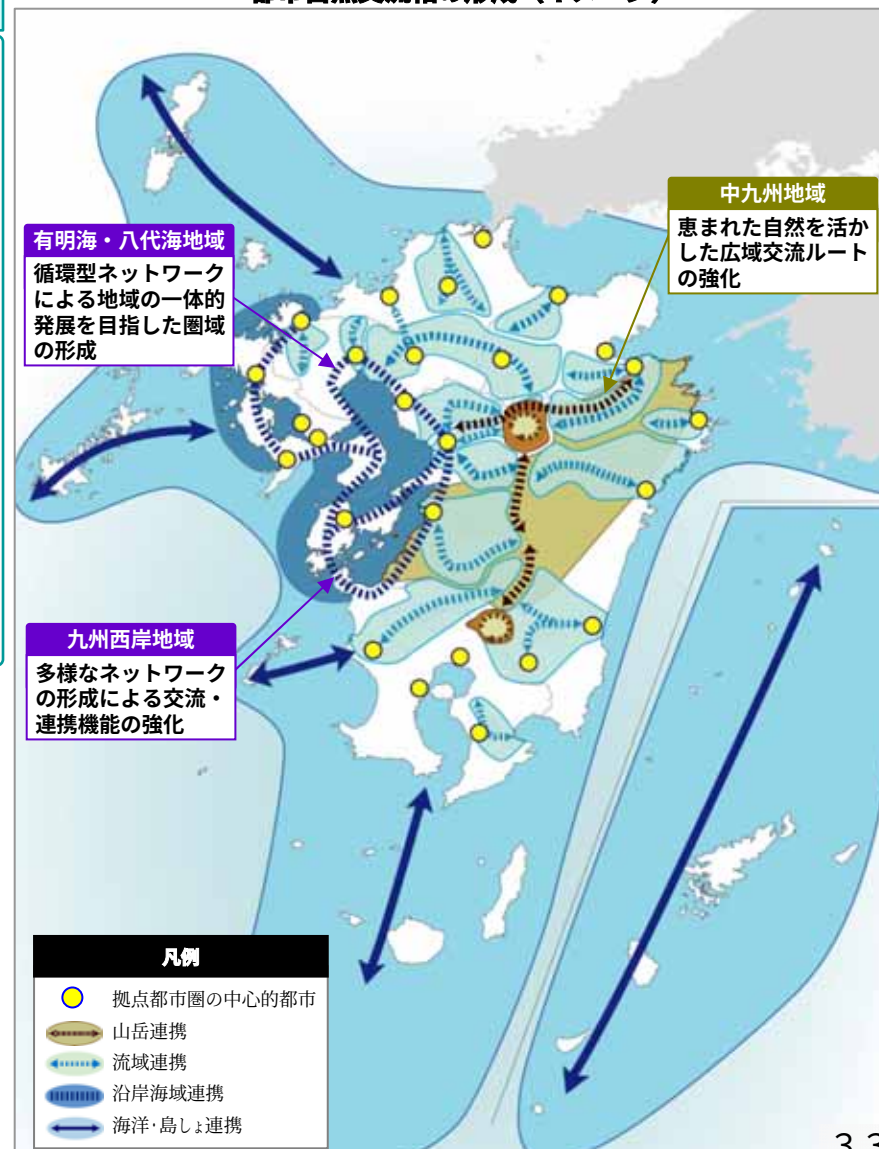
【沿岸海域を介した都市自然交流軸の形成(事例)】 都市住民や漁業者による森林づくり



さがり川有明海流域育樹祭

豊富な海産資源を育む有明海の沿岸地域では、有明海へ貴重な栄養分を供給するなど多面的機能を有する森林の保全に向けて、都市住民や漁業者の連携により流域が一体となった植樹活動を進める。

都市自然交流軸の形成(イメージ)



生活支援機能の維持・向上等を実現する基礎生活圈と生活文化交流軸の形成 (生活支援機能の維持・向上等を実現する基礎生活圈の形成)

- ・生活中心都市における生活支援機能の充実・強化やにぎわいの再生を図ることにより、生活支援機能の維持・向上を実現する基礎生活圈の形成を図る

基礎生活圈における生活支援機能の充実・強化

- 生活支援機能の充実・強化の受け皿となる良好な市街地の形成
- 武雄市、日向市、日置市等における市街地整備

生活中心都市におけるにぎわいの再生

- 生活中心都市における都市機能の集約
 - 教養文化施設、医療施設、社会福祉施設等の中心市街地への再配置や優良な住宅の整備
- 生活中心都市のにぎわいの創出
 - 中心市街地における商業基盤施設、商業集積施設や交流拠点施設、駐車場の整備
 - 商店街等の活性化を図る観点から、空き地、空き店舗等を活用した施設整備や高齢者等に対応した生活充実型産業の育成によるまちづくり
- 公共交通機関の利便性の向上
 - 地域内を巡回する路線バスやコミュニティバスの充実

【生活中心都市における都市機能の集約（事例）】

生活支援機能の維持・向上



コミュニティ住宅（日向市）

生活中心都市における基盤整備の遅れが著しい中心市街地等について、生活道路の整備、老朽住宅の建替、公園の整備による居住環境の改善等を進めることにより生活支援機能の維持・向上を推進するとともに、若年世帯の定着化、地域の活性化等を図っていく。

【生活中心都市のにぎわいの創出（事例）】

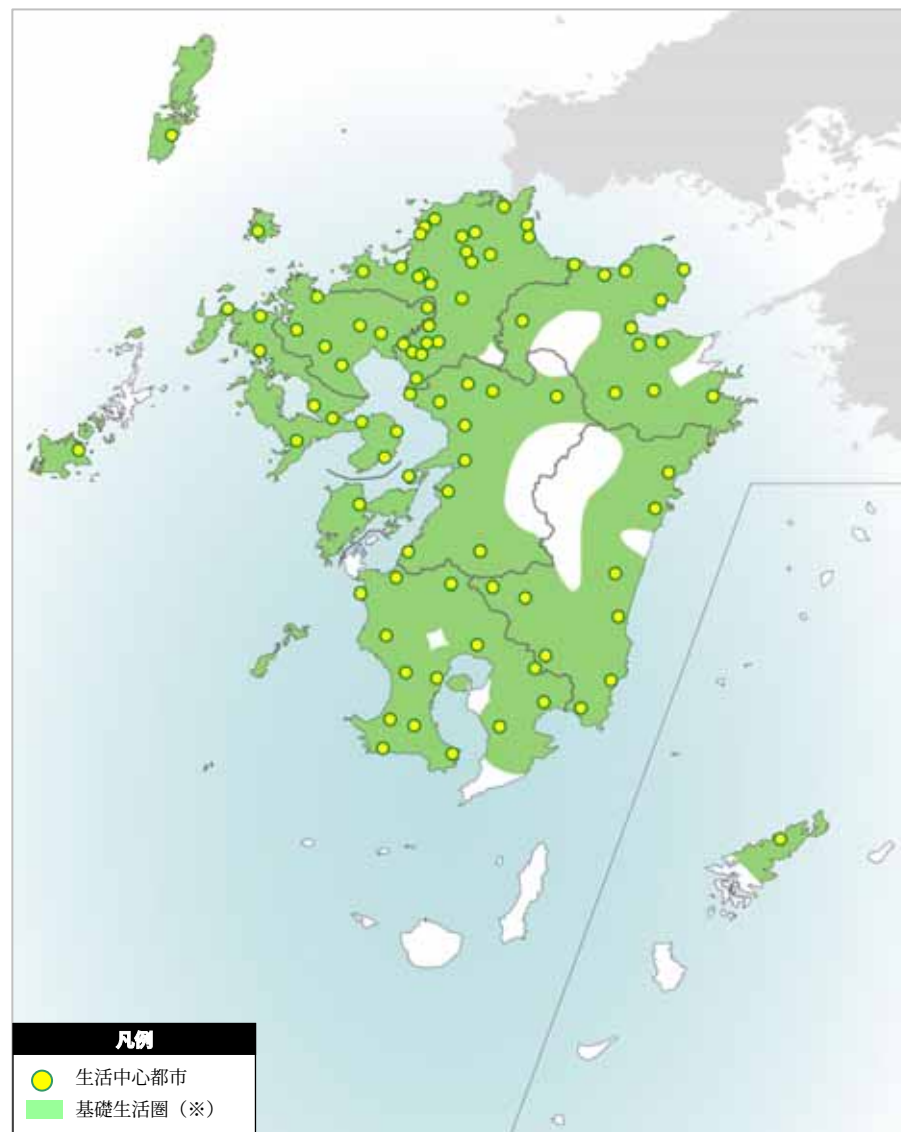
中心市街地の活性化



歴史的な町並みの再現（白杵市）

老朽化したアーケードの撤去と併せて歴史的町並みに合わせた電線類地中化・石畳化、店舗の改装等を実施するとともに、空き店舗を活用したチャレンジショップを展開するなど、各地の中心市街地の特徴を活かした地域の活性化を図っていく。

基礎生活圈の分布状況（イメージ）



凡例

- 生活中心都市
- 基礎生活圈（※）

（※）生活中心都市への30分圏を目安として作成

生活支援機能の維持・向上等を実現する基礎生活圈と生活文化交流軸の形成 (生活・文化・活動等の一体化を促進する生活文化交流軸の形成)

- ・多自然居住地域を中心として、一定の生活関連サービスを維持するための隣接地域間の機能分担と相互補完を図るとともに、隣接地域間の自然条件・歴史的背景等の類似性等を活かしながら、生活・文化・活動面での一体化を促進するため、これらを有機的に結ぶ生活文化交流軸の形成を促進する

多自然居住地域間を中心に交流・連携を繰り広げる生活文化交流軸の展開

■南九州地域における魅力ある交流圏の形成

- 熊本、宮崎、鹿児島における食料供給基地としての高付加価値農業地域の形成
- 多自然・滞在型の広域観光ルートの形成等を目指した魅力ある交流圏の形成

■九州中央山岳部における地域の一体的発展

- 熊本、大分、宮崎における農林水産業、観光等の振興を通じた多自然居住地域の創造を目指し、全国でも先駆的な地域づくりの蓄積を活かしながら、多自然居住地域間相互の交流・連携による地域の一体的な発展

■九州北部や中九州、南九州の県際地域における県際交流の積極的な推進

- 環霧島地域、環多良岳地域等、山岳を環状に囲む地域における環境、観光、防災等の面での広域的な連携や都市機能の役割分担・相互補完
- 環伊万里湾地域、日豊海岸地域等、沿岸の地域における環境、景観、文化等の面での連携
- 共有する自然、歴史、文化や鉄道等を活かしたイベントの開催等を通じた市町村が県境を越えて一体となって地域の活性化に取り組む県際交流の推進

生活文化交流軸を支える交流基盤の整備

■基礎生活圈間を連結するための交通基盤の整備

- 地域の一体化を促進する生活幹線道路の整備

【県際地域における県際交流の積極的な推進（事例）】

①環霧島会議



第1回環霧島会議（鹿児島市）

霧島屋久国立公園の「霧島山」を取り巻く宮崎、鹿児島両県の県境にある5市2町の自治体において、環境、観光、防災、スポーツ等の様々な取組について連携・協働を推進していく。

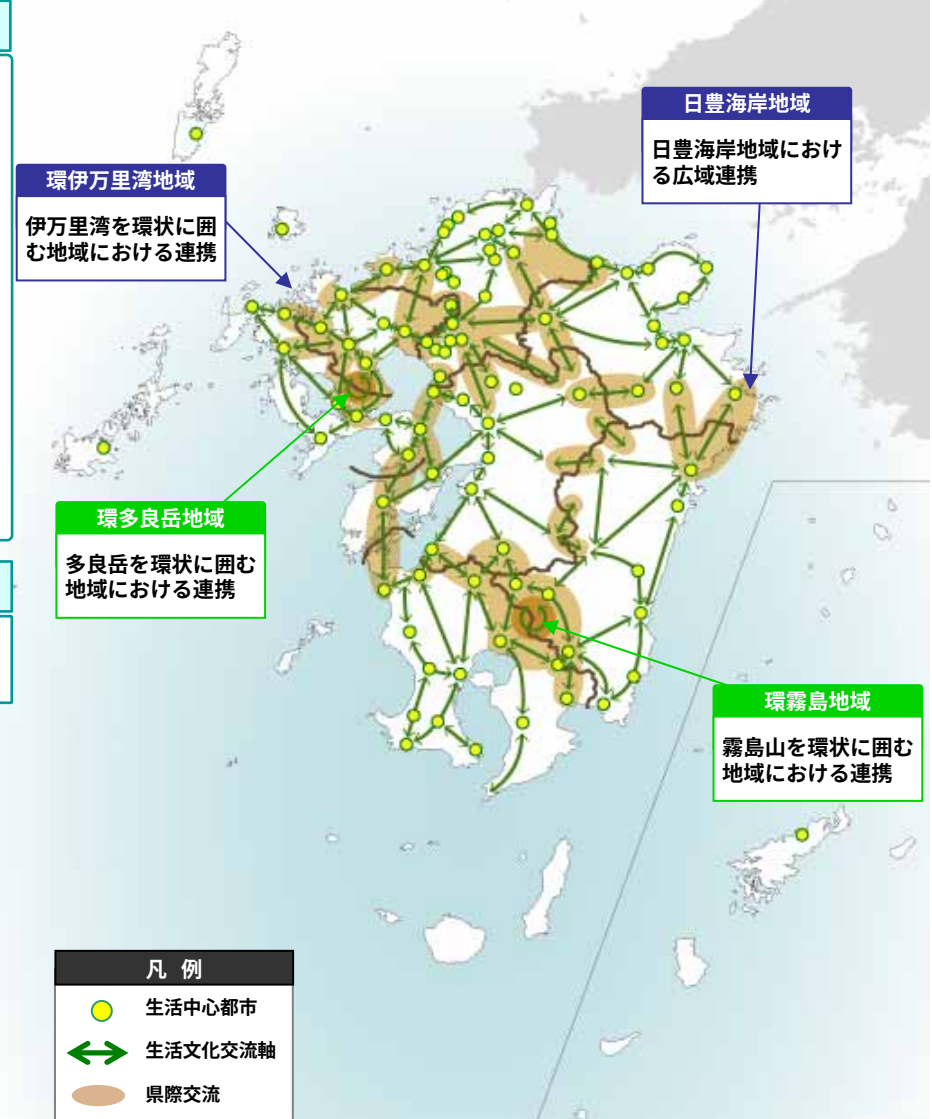
②日田彦山線の活性化



スタンプラリーの開催

筑豊東部の田川市を経て県境を越えて日田市と北九州市を直結するJR日田彦山線は、沿線地域の通勤・通学客、観光・レジャー客等の輸送を担う基幹的な公共交通機関であり、地域の発展及び住民の利便の向上に向けて日田彦山線のイメージアップ及び認知度を高めるため、PR・イベント活動など様々な取組を展開していく。

生活文化交流軸の形成（イメージ）



- ・人口減少・少子高齢化、核家族化等の進行に積極的に対応するため、地域社会で子育てを支援する体制の充実・強化や妊娠・出産から子育てまでの医療体制の充実等により、安心して子どもを生み育てることができる環境の形成を図る

安心して子どもを産み育てることができる環境の形成

■地域社会の子育て支援体制の充実・強化

- 子育て支援、子育てのネットワークづくりの場となる地域子育て支援拠点の設置
- 子育てを応援する店舗・企業等の取組や出産・子育ての意義・素晴らしさを社会全体で共有する取組

■妊娠・出産から子育てまでの医療体制の充実

- 周産期医療体制の充実や小児救急医療拠点病院と小児科や救急搬送機関等の連携強化
- 熊本における極低出生体重児の支援
- 大分における医療や母子保健等のライフステージに応じた体系的な提供

■子どもの健全な成長と豊かな人間性を育くむ取組

- 食育の普及・啓発や食の安全と消費者の信頼性の確保等を通じた健康の確保

■仕事と家庭の両立支援（仕事側における対策）

- 出産・育児・介護と仕事が両立できるような様々な取組を行う企業の育成
- 女性の再就職や起業等のチャレンジに関する総合的な支援

■仕事と家庭の両立支援（育児側における対策）

- ファミリー・サポート・センターの充実・強化
- 待機児童の解消を図るための保育サービスの確保や延長保育、一時保育等の多様な保育サービスの充実
- 放課後児童クラブ等の設置促進、空き店舗等の既存ストックを活用した保育施設等の設置支援

【地域社会の子育て支援体制の充実・強化（事例）】

九州子育てを応援する店舗・企業等の取組支援（九州各県）

未来の九州を担う子どもたちを育てている家庭を社会全体で支えるため、九州各県において、子育てを応援する店舗・企業を登録し、子育て家庭に必要なサービスを行う取組を推進する。



九州子育て応援の店
シンボルマーク

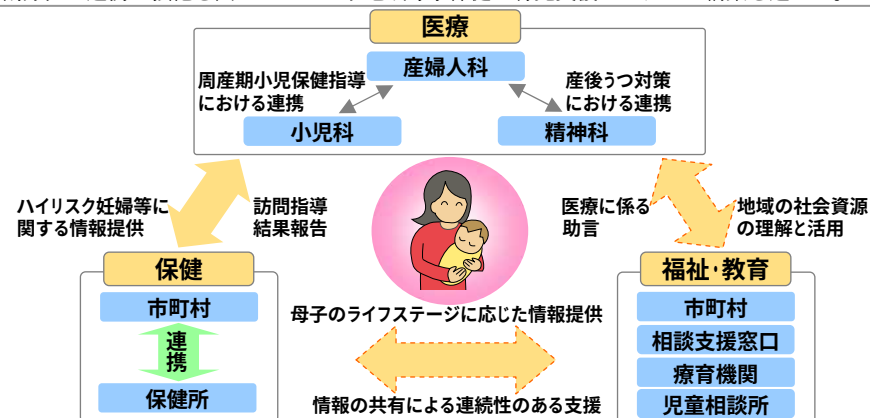
応援サービスの例

- ＜やさしいサービス＞
- ・ミルクのお湯
 - ・託児サービス など
- ＜便利な設備＞
- ・ベビーベッド
 - ・授乳スペース など
- ＜おトクなサービス＞
- ・粗品のプレゼント
 - ・ポイントサービス

【妊娠・出産から子育てまでの医療体制の充実（事例）】

ヘルシースタートおおいた

育児不安の軽減等を図るため、妊娠期から、乳幼児期等の各ライフステージごとに母子が受けられる医療・母子保健等のサービスを体系的に整理し、医療、保健、福祉、教育の明確な役割分担と連携の強化を図ることにより地域母子保健・育児支援システムの構築を進める。



- ・人口減少・少子高齢化、核家族化、地域連帯意識の希薄化等の進行に積極的に対応するため、子どもから高齢者、障害者まで誰もが安心して暮らせ、活動できる生活環境の形成を図る

誰もが安心して暮らせ、活動できる生活環境の形成

■高齢者、障害者等が安心して暮らせる地域社会の形成

- 佐賀における地域共生ステーション
- 熊本における地域の縁がわづくり
- 障害福祉サービス等の計画的な基盤整備

■医療・福祉の充実

- 延岡における小児医師の集約化による広域的な小児医療体制の確立

■誰もが安心して暮らせる居住環境の形成

- 住宅市場において自ら適切な住宅を確保することが困難な者の居住の安定化を図るための住宅セーフティネットワークの構築

■福祉人材の育成・確保

- 高齢化社会に必要な福祉・介護等のサービスを適切な知識や技術を用いて提供できる人材の育成・確保

■ユニバーサルデザインに配慮した生活環境の形成（住宅、建築物）

- 熊本における公共・民間建築物へのユニバーサルデザインの普及・整備

■ユニバーサルデザインに配慮した生活環境の形成（公共交通、歩行空間）

- 公共交通機関、歩行空間等生活空間のバリアフリー化

■ユニバーサルデザインに配慮した生活環境の形成（心のバリアフリー）

- 高齢者、身体障害者の介助体験、疑似体験等を通じて、交通バリアフリーについての理解を深めるとともに、ボランティアに関する意識を高めるなど、心のバリアフリー社会の実現を目指した取組

高齢者等が意欲に応じて社会参加活動を行い、健康で生きがいを持てる生活環境の形成

■高齢者、障害者等の就業機会確保のための環境整備

- シルバー人材センター等の環境整備

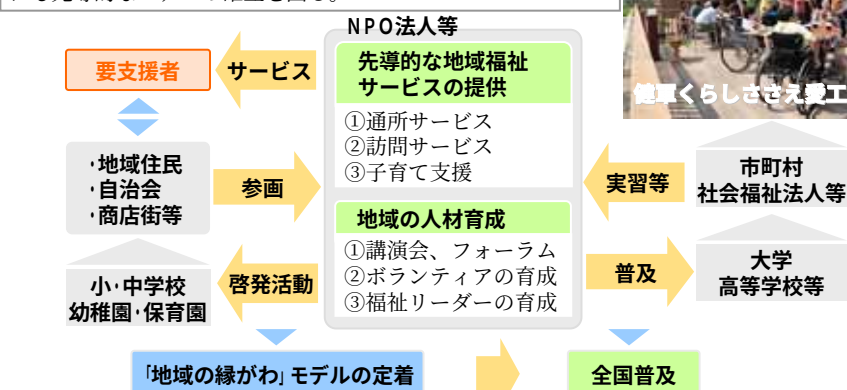
■高齢者、障害者等の生きがい、ふれあい、健康づくりのための取組

- 文化・スポーツ活動、ボランティア活動等、地域社会への参加を容易にする環境整備

【高齢者、障害者等が安心して暮らせる地域社会の形成（事例）】

「地域の縁がわ」熊本モデルづくり

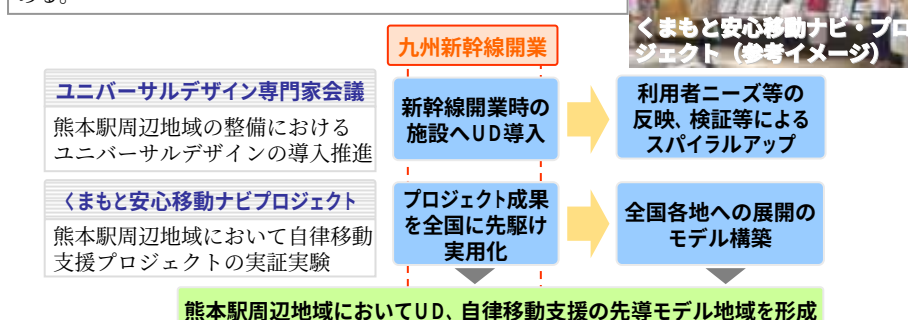
熊本県では、地域の人々がお互いに支え合う場となる「地域の縁がわ」の再生を目指し、地域との協働による活動を通じて地域の福祉・教育力を再生・創造する仕組みを確立し、全国的にも先導的なモデルの確立を図る。



【ユニバーサルデザインに配慮した生活環境の形成（公共交通、歩行空間）（事例）】

熊本駅周辺におけるユニバーサルデザイン導入モデル地域の形成

熊本県では、2011年の九州新幹線鹿児島ルート全線開業に向けて、熊本駅周辺地域における大規模事業を進めていることから、関連施設の整備におけるユニバーサルデザインの導入や自律移動支援の実証実験等を進めることにより、熊本駅周辺地域において、ユニバーサルデザイン導入の先導モデルの形成を進める。



生活活動に密着した地域産業の新たな展開 (農業の新たな展開)

- ・食料生産の拡大の必要性や農業の耕作放棄地の増加等の変化を踏まえ、農業の生産性の向上や望ましい農業構造の確立、競争力の強化を図ることにより、今後とも地域の主要な産業として発展することができる環境を整備する

食料の自給力強化・安定供給と多面的機能の確保

■優良農地の確保

- かんがい排水対策、農地の災害対策や海岸保全等、農道や農地の整備等による農業生産基盤の整備

■農用地の有効利用の促進

- 耕作放棄地等の早期解消や一般企業等の新規参入への支援

■農業経営の安定化・効率化と農業経営者の一定の所得水準の確保

- 農業経営改善計画の認定農業者、集落営農組織の育成・確保等による経営安定化対策
- 農地の流動化、農業経営の法人化等による経営規模の拡大

■鳥獣被害への対応

- 佐賀、長崎におけるGIS（地理情報システム）等を活用した情報共有

農産物の高付加価値化と新たな事業展開

■農業の技術開発や新たな技術の導入・活用

- 農業試験場等による研究開発機能の強化、農業技術開発や教育研修機能の充実・強化

【優良農地の確保（事例）】



かんがい（喜界町）

【農用地の有効利用の促進（事例）】

農地情報のデータベース化



農地情報図

今後の農地の有効活用方策等を検討するため、各機関が保有する農地情報を一元化して必要な情報を関係機関で共有する農地情報のデータベース化を推進していく。

【農業経営の安定化・効率化（事例）】

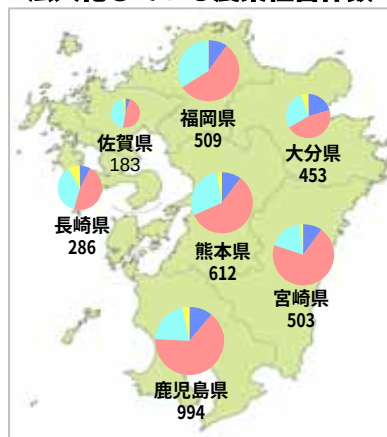
集落営農組織の育成・確保



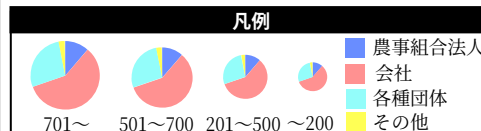
育苗共同作業（佐賀県雄野市）

人手を要する育苗作業等を共同で実施するなど、効率的かつ安定的な農業経営体制を確立するため、集落営農の組織化・法人化等、今後の農業を担う人材の育成・確保に向けた取組を推進していく。

法人化している農業経営体数

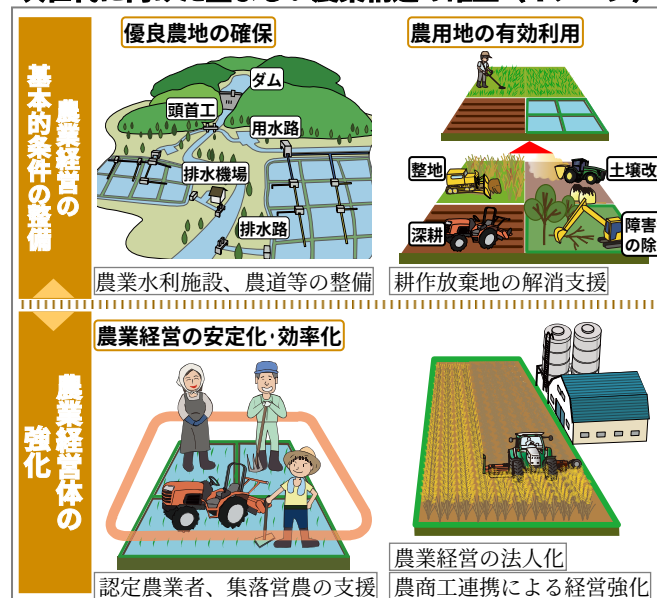


九州圏の法人化している農業経営体が約3.5千経営体と近年増加傾向にある中で、法人化により経営体としての継続性の確保や経営管理の徹底、資金調達の多様化や取引信用力の向上等を図るため、集落営農としての経営の法人化や企業等の新規参入による会社化などを推進していく。



出典）2005農林業センサス農林業経営体調査

次世代に向けた望ましい農業構造の確立（イメージ）



農業の生産性の向上や農業経営の安定化・効率化に向けて、農業経営の基礎的条件となる生産基盤の整備や農地の利用集積、意欲と能力ある担い手の育成を推進する。

生活活動に密着した地域産業の新たな展開 (林業の新たな展開)

- ・林業生産活動の停滞や再造林放棄地の増加等の変化を踏まえ、林業・木材産業の生産性の向上、次世代の担い手の確保・育成等を図ることにより、今後とも地域の主要な産業として発展することができる環境を整備する

林業の新たな展開

■林業の適切な整備を通じた木材の安定供給

- 熊本、大分、宮崎、鹿児島等における施業の集約化や路網整備と高性能林業機械を組み合わせた低コスト・高効率の作業システムの整備、普及・定着
- 民有林と国有林が一体となった原木の安定供給体制の整備

■国際的にも競争力ある地域材の供給体制の整備

- 木材工業・木材関連産業の技術力・研究開発機能の向上や木材加工拠点づくりの取組等による林業・木材加工業の経営規模の拡大

■林業の担い手の確保・育成

- 林業生産組織の活動支援、若年層等の就業者の確保・育成や技術・技能研修

■地域材の利用促進

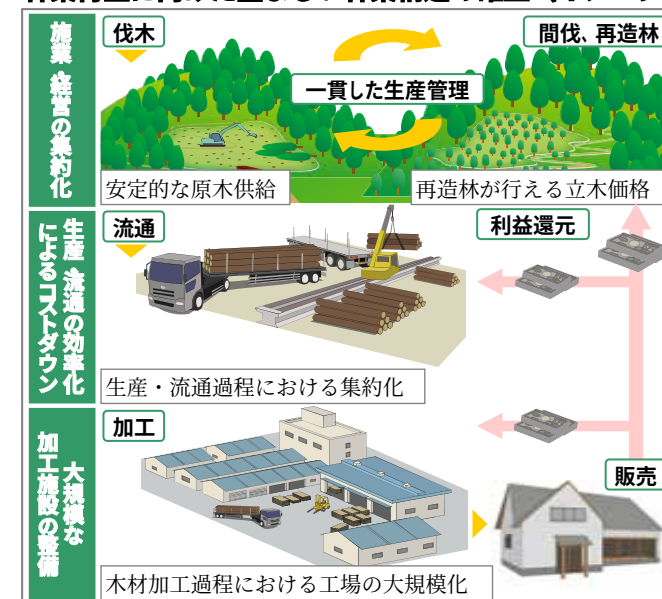
- 公共建築物や民間住宅等における地域内の木材需要の拡大
- 大消費地での木材利用の促進

九州圏における新生産システムの構築



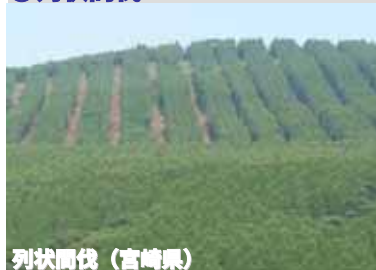
新生産システムのモデル地域に選定された各流域において、立木データベースを活用した原木の安定供給、流通の集約化、製材・加工の大規模化等を進めることにより、林業の再生、森林の整備等を図っていく。

林業再生に向けた望ましい林業構造の確立（イメージ）



【林業の適切な整備を通じた木材の安定供給（事例）】

①列状間伐



列状間伐（宮崎県）

戦後植林された人工林の多くが間伐時期にある中で、従来の普通間伐と比べて選木が容易で機械化作業に適しており低コストで労働生産性の高い列状間伐を普及していく。

②高性能機械による効率化



高性能機械の導入（人吉・球磨地域）

木材生産地では、葉を付けたまま伐倒木を乾燥するとともに、プロセッサ等の高性能機械で枝打ち・玉切り作業を実施することで、作業効率の向上とコスト削減を図っていく。

【地域材の利用促進（事例）】

産直住宅販売



産直住宅販売

宮崎県諸塚村では、森林組合などの共同プロジェクトチームの製材品供給方式による産直住宅販売などの取組を普及させることにより、木材需要の拡大・利用促進を図っていく。

需要側のニーズに対応できる木材の安定供給と競争力の強化を実現するため、生産・流通・加工の各段階の集約化・効率化を推進するとともに、再生林等が行える収益性を確保していく。

生活活動に密着した地域産業の新たな展開 (水産業の新たな展開)

- ・水産資源の状況悪化や漁業就業者の減少、高齢化等の環境変化を踏まえ、水産資源の回復・管理の強化や水産業の生産構造の強化等を推進することにより、今後とも地域の主要な産業として発展することができる環境を整備する

水産業の新たな展開

■水産業の生産性の向上と水産資源の持続的利用の促進

- 東シナ海北部沿岸における人工海底山脈による漁場造成
- 栽培漁業、資源管理型漁業、養殖漁業等のつくり育てる漁業の総合的かつ有機的な推進

■国際的にも競争力ある流通加工体制の整備

- 漁村の良好な自然環境を活かした豊かなウォーターフロントの形成や水揚げから流通・加工までの一貫した水産物供給基地としての機能充実に向けての漁港の整備

■水産物の高付加価値化と新たな事業展開

- 地域特産魚のブランド化や販路拡大
- 海洋レジャー、観光等の他産業との複合的な取組

■水産業の担い手の確保のための取組

- 作業の省力化、安全性の確保等、労働環境の改善や、高齢者や女性にも配慮した漁業者の就労条件の改善

■近年の原油価格変動にも対応できる漁業構造の確立

- 漁業者の省エネルギー化への支援や近海での漁場整備

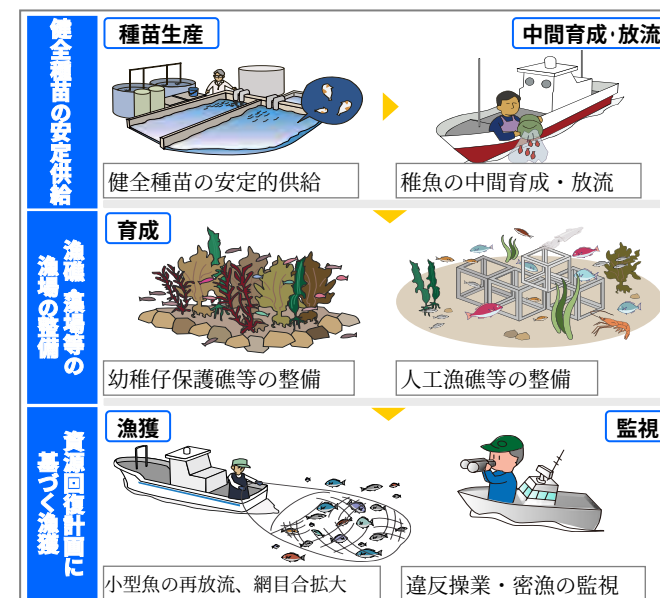
九州圏沿岸海域における資源回復計画



凡例	
①	サワラ瀬戸内海系
②	周防灘小型機船底びき網漁業対象種
③	大分県豊前海アサリ
④	ヤリイカ太平洋群南部
⑤	九州・山口北西海域トラフグ
⑥	熊本県アサリ
⑦	南西諸島海域マチ類
⑧	大分県豊後水道域クルマエビ
⑨	宮崎海域カサゴ
⑩	長崎県大村湾海域ナマコ

九州圏の沿岸海域では、資源回復計画に基づくトラフグなど10種の魚種について、減船、休漁等を含む漁獲努力量の削減や種苗放流等による資源の積極的な培養、漁場環境の保全などの対策を関係する漁業種間で計画的に推進していく。

持続的な資源利用に向けた 望ましい漁業構造の確立（イメージ）



水産資源の生産性の向上と持続的利用を図るため、水産資源の回復・管理に向けた健全種苗の安定的供給、漁場の整備、資源回復計画に基づく漁獲や取組を推進する。

【水産業の生産性の向上（事例）】

沿岸漁場の整備



人工海底山脈に集まるメダイ大群（長崎県）

長崎県では、周辺水域における水産資源の生産力の向上を図るため、漁礁や増養殖場の整備を推進するとともに、底層栄養塩類を表層に供給することができる人工海底山脈等の大規模漁礁漁場の造成を進めていく。

【水産資源の持続的利用の促進（事例）】

栽培漁業の推進



クロマグロの育成（奄美大島）

出典）独立行政法人水産総合研究センター

鹿児島県の奄美栽培漁業センターでは、国際的にも需要が高まるクロマグロの種苗生産に取り組むとともに、湾で囲まれた約14haの広大な海面を利用した親魚養成等を進めていく。

【国際的にも競争力ある流通加工体制の整備（事例）】

水産物供給基地の整備



長崎漁港（長崎県）

長崎県では、生産コストの縮減、鮮度保持・衛生管理の強化により食の安全・安心への関心や漁場環境の悪化等の情勢の変化に対応するため、漁港整備や水産物供給システムの構築等を進めていく。

- ・地理的制約等の厳しい地域の定住条件の改善に向けて、都市部へのアクセスや社会的サービス等を確保するとともに、地域の特色や地域資源を活用した活性化に向けて、交流人口の拡大による活性化や基幹産業の振興等を推進する

地理的制約等の厳しい地域における定住条件の改善

■都市部へのアクセス条件の改善

- 地域の生命線となる生活幹線道路の整備
- 半島地域における広域的かつ総合的な交通を担う道路等の必要な整備

■日常生活に必要不可欠な生活交通の確保

- 公共交通機関の維持・確保が困難となりつつある交通空白地帯や交通不便地域等における路線バス等の生活交通の維持・確保
- デマンドバス、乗合タクシー、NPO等による有償運送の活用等、地域の実情に応じた効率的で利便性の高い生活交通体系の確立

■地域の社会的サービス等の充実

- へき地医療拠点病院や診療所の整備・運営、巡回診療等を支援するほか、無医地区等における診療所医師等の安定的な確保

地理的制約等の厳しい地域における定住環境の形成

■中山間地域等における定住基盤の整備

- 公共下水道、浄化槽、農業集落排水施設、漁業集落施設等の污水处理施設の整備
- 農業生産基盤と農村生活環境基盤の整備の総合的な実施
- 農業生産の維持を図りつつ、耕作放棄を防止し、多面的機能を確保する観点から、中山間地域等における継続的な農業生産活動を行う農業者等への支援
- 地域固有の自然環境、景観の保全、伝統・生活文化の継承

■地理的制約の厳しい地域における防災性の向上

- 南大隅町等における土石流対策の推進

地理的制約等の厳しい地域における特色や地域資源を活用した活性化

■中山間地域等における交流人口の拡大等による地域の活性化

- 中山間地域等における再活性化を目指した個性と創意工夫による地域づくりの推進
- グリーン・ツーリズム等による都市と農山漁村の交流

■中山間地域等における農林水産業等の基幹産業の振興

- 宮崎における集落での高品質で収益性の高い農業の定着や植栽未済地の解消
- 鹿児島における桜島の火山活動による農業被害の軽減を図るための生産基盤の整備
- 農林水産業の生産性の向上や高収益・高付加価値型の産業振興
- 農林水産業の複合的、多角的な経営の推進
- 生産基盤の整備や鳥獣被害の防止対策等

【都市部へのアクセス条件の改善（事例）】

生活幹線道路の整備（イメージ）



【供用前】



【供用後】（バイパス区間）

著しく隘路となっている区間については1.5車線的な整備手法などの活用により日常生活の移動を確保する道路整備を進めるとともに、合併市町村の一体化に向けて連絡道路の整備を推進する。

【日常生活に必要不可欠な生活交通の確保（事例）】

生活交通体系の確立



コミュニティバス（小郷市）

不採算バス路線の撤退へ対応するため、コミュニティバス、デマンド交通の導入や乗継施設の整備等を各地で推進する。

【中山間地域等における交流人口の拡大等による地域の活性化（事例）】

都市と農山漁村との交流



農村体験（松浦市）

都市と農山漁村の交流を促進するため、農山漁村体験、農林水産業体験など、地域活性化に向けた取組を九州圏各地で推進する。

【中山間地域等における農林水産業等の基幹産業の振興（事例）】

植栽未済地の解消



人工林伐採跡地



再造林後の様子（宮崎県）

宮崎県では、木材価格の長期低迷等による影響で現存する約2,000ヘクタールの植栽未済地について、3年で「0（ゼロ）」にすることを旨とするなど、総合的な森林整備対策を推進する。

- ・島内で一定の生活圏を形成しなければならない離島地域では、自立的発展に向けた定住条件や競争条件の改善に向けて、都市部への定期的な交通アクセス、救急医療等の確保、高度な情報通信技術の利活用環境の形成等を推進していく

離島地域の自立的発展に向けた定住条件や競争条件の改善

■都市部との定期的な交通アクセスの確保

- 離島ターミナルの整備等による離島航路の維持・充実、離島空港や離島航空路線の維持
- 本土からの交流人口の増加等による離島航路、航空路線の活性化も図りながら、経営環境の厳しさが増している生活航路・路線の確保

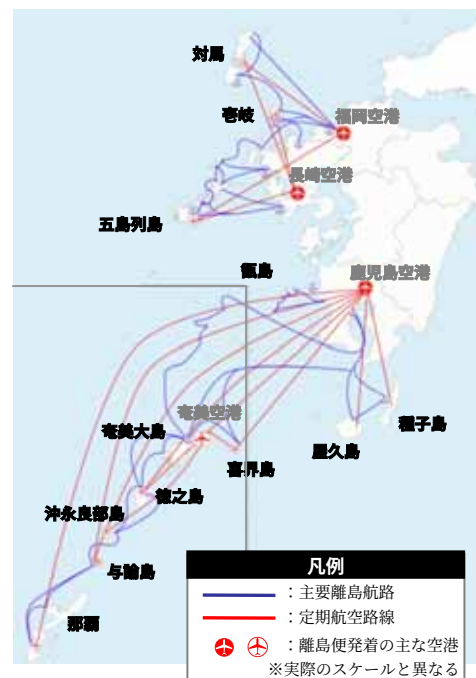
■離島地域における社会的サービス等の確保

- 長崎の離島地域におけるドクターヘリの運航による救急医療サービスや無医地区における巡回診療の確保
- 奄美地域における琉球地域と連携した救急・高度医療サービスの充実に向けた検討

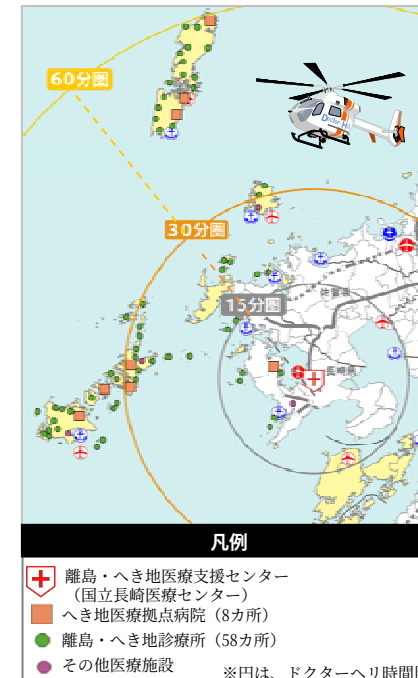
■離島地域における高度な情報通信技術の利活用環境の形成

- 長崎における離島、本土間的高速情報通信環境の整備による企業誘致、医療分野等への活用に向けた検討

離島航路・離島航空路線



医療サービスの充実・確保



【都市部との定期的な交通アクセスの確保（事例）】



【離島地域における社会的サービス等の確保（事例）】

①救急医療サービス確保



長崎県では、県内全域の救急現場に医師等を急行させ迅速に救命措置を開始することを可能とするため、長崎医療センターから県内離島全域を概ね60分圏でカバーする救急医療用ヘリコプターの運航を推進していく。

②医師修学資金貸与事業



鹿児島県では、離島地域における公的医療機関に勤務する医師を確保するため、医学生を対象にした修学資金の貸与をはじめ、地元大学の医学部において地域枠を設ける取組等を推進していく。

- ・離島地域にしかない特色や地域資源を活用した活性化に向けて、島内における一定の生活圏の形成を推進していくとともに、交流人口の拡大による活性化や農林水産業等の振興を図る

島内における一定の生活圏の形成

■離島地域における島内循環の活発化の促進

- 生活幹線道路の整備
- 島内における高度情報通信基盤の整備と多様な情報共有

■離島地域における美しい生活環境の形成

- 離島固有の自然環境、景観の保全、伝統文化の継承
- 壱岐、徳之島等における離島地域の生活様式に対応した污水处理対策の推進
- 廃棄物の排出量抑制や減量化、リサイクル等の推進
- 離島地域の実情を踏まえた廃棄物の効率的な処理のあり方についての検討
- 漂流・漂着ゴミ対策に関するモデル的な調査の推進、効率的・効果的な処理・清掃方法の検討

■国境・外洋離島等における一層の支援の検討

- このまま人口減少等が進めば、その重要な国家的役割を果たすことが困難となるおそれがあることから、交通アクセスの改善、農林水産業を中心とした産業振興、観光振興等に対する一層の支援

離島地域にしかない特色や地域資源を活用した地域の活性化

■交流人口の拡大による活性化

- 九十九島地域における自然景観や自然環境等の魅力を活かした交流拠点の整備
- 五島、壱岐・対馬地域における離島留学の推進
- 奄美地域における群島全体を博物館に見立てた地域づくり

■農林水産業等の基幹産業の振興

- 離島地域における海洋深層水を利用した特産品の開発や最先端の冷凍保存技術を活用した流通環境の改善

島内における一定の生活圏の形成（イメージ）



【交流人口の拡大による活性化（事例）】

離島留学制度の創設



長崎県では、島の豊かな自然や文化の中で学習や部活動に取り組む高校生の受け入れる県独自の離島留学制度を創設しており、五島、壱岐、対馬、猶興館大島分校の4高等学校で離島留学を継続的に実施し、交流人口の拡大を図っていく。

【農林水産業等の基幹産業の振興（事例）】

水産業の振興（相島真珠の生産）



地元中学生の体験体験（相島）

相島(福岡県)では、国内でも珍しい天然アコヤガイの生息が確認されたことに伴い、平成19年度より開始されている官民共同開発による優良な大珠真珠の生産により、水産業の振興を図っていく。

- ・個性と魅力のある地域社会を創造していくため、地域への愛着を醸成し、域外との交流促進にもつながる地域づくりの観点から、世界遺産への登録活動、歴史的な建造物等の保存・復元や個性ある景観形成等を推進していく

地域への愛着を醸成し、域外との交流促進につながる地域づくり

■世界遺産、世界ジオパークへの登録活動の推進

- 九州・山口の近代化産業遺産群
- 長崎、熊本における教会群とキリスト教関連遺産
- 宗像の沖ノ島と関連遺産群
- 阿蘇山との共生とその文化的背景
- 宇佐・国東半島地域における神仏習合の原風景
- 島原半島、天草の御所浦島、霧島等の地質資産

■歴史的な建造物等を保存・活用した地域づくり

- 吉野ヶ里遺跡、原の辻遺跡、大宰府跡、熊本城跡、名護屋城跡等の特別史跡、鞠智城跡、大友氏遺跡、出島和蘭商館跡、福岡城・鴻臚館跡等の重要な史跡
- 国営吉野ヶ里歴史公園の整備、壱岐の埋蔵文化財の保存活用

■地域の個性ある景観形成による魅力ある地域づくり

- 関門地域、筑後地域、南阿蘇地域等における広域景観の形成
- 都市景観や沿道景観の形成
- 景観計画の策定、まちづくり協定・伝統的建造物群保存地区への指定や歴史的まちなみの保存等を通じた美しいまちなみの形成

九州圏における世界遺産・世界ジオパークへの登録活動 九州圏における歴史的な建造物等の保存・復元へ向けた取組



【世界遺産への登録活動の推進（事例）】

沖ノ島と関連遺産群



沖ノ島（宗像市）

沖ノ島は、4～10世紀における朝鮮半島や中国大陸との交流において、航海の安全を祈願する国家的祭祀が執り行われてきた島である。海を介した日本と東アジアの交流にまつわる国家的な祭祀遺跡は、国内外においてほかに例が無く、筑前大島、内陸部における宗像大社等の関連遺産群と併せ、世界遺産への登録活動を推進していく。

【世界ジオパークへの登録活動の推進（事例）】

化石の島「御所浦島」



御所浦層群「白亜紀の壁」
(天草市御所浦町)

出典 天草市立御所浦白亜紀資料館

全国有数の化石の島としても知られる御所浦島では、約1億年前の白亜紀の美しい地層や化石発掘体験の教育活動等の実績を有することから、世界ジオパークへの認証に向けて、これらの地質遺産や研究・教育活動等の蓄積を活かしながら、運営組織の設立等、認証条件の充足に向けた取組や登録活動を推進する。

【歴史的な建造物等を保存・活用した地域づくり（事例）】

原の辻遺跡の復元整備（壱岐市）



原の辻遺跡（壱岐市）

魏志倭人伝「一支国」の王都と特定され、国特別史跡に指定された原の辻遺跡は、弥生時代にかけて形成された大規模な多重環濠集落である。現在も古代史を書き換えるような発見が相次いでおり、本遺跡に人々が自由に訪れ、その歴史に触れることのできる環境として整備保存し、次世代に託していく。

【地域の個性ある景観形成による魅力ある地域づくり（事例）】

美々津の歴史的まちなみ



歴史的まちなみ（日向市美々津町）

日向市美々津町では、昭和61年に「重要伝統的建造物群保存地区」に認定され、地域住民が中心になり「美々津の歴史的町並みを守る会」「耳川お舟出の会」等の保存会を結成し、古いまちなみを守っていくための防災訓練、まちなみを活かした各種イベント等を開催し、美しいまちなみの形成を促進していく。

- ・個性と魅力のある地域社会を創造していくため、地域住民、NPO・ボランティア団体、企業等の多様な主体の参加の下で、地域の創意と工夫に基づく地域づくりや新たな公による取組を広範囲に展開していく

多様な主体の参加による先導的な取組の推進

■多様な主体の参加による先導的な地域づくりの推進

- 多様なコミュニティ活動を基軸とする美しい農村づくりのための佐賀農業・農村むらぐみ発展運動
- 鹿児島における地域社会の様々な構成員がともに協力し、支え合う共生・協働の地域社会づくり
- 日本初のまち歩き博覧会である長崎さるくの開催を契機とした住民参加型の観光まちづくり

■新たな公による先導的な取組(高齢者、障害者福祉・子育て対策)の展開

- 熊本中央地域を中心に実施されているNPO等による福祉有償運送

■新たな公による先導的な取組(防犯・防災対策)の展開

- 長崎における犯罪のない日本一安全・安心な地域を目指した官民連携による防犯活動
- 宮崎における官民連携による情報通信技術を活用した防犯・防災情報の共有

■新たな公による先導的な取組(居住環境整備)の展開

- 福岡市における博多・天神エリアの住民・企業・行政等の参画による都心環境づくり
- 豊後高田市における官民一体となった昭和のまちの再生

■新たな公による先導的な取組(環境保全対策)の展開

- 官民連携による虹の松原の保全・再生
- 由布院の住民主導による田園景観づくり
- 錦江湾の海岸環境の保全に向けた清掃活動

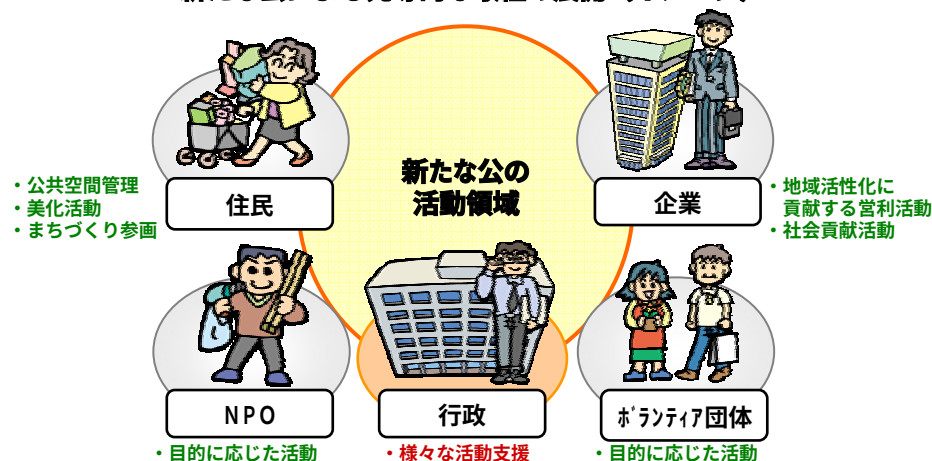
■身近な国土基盤における多様な担い手の参加・参画の推進

- 官民協働による美しいみちづくりの推進を図る日本風景街道や九州圏が一体となった道路保全等の促進を図る道守活動等の取組
- 河川・道路・公園・港湾等の公共空間におけるアダプト・プログラム等による美化・清掃活動の導入・普及

■多様な主体の活動環境の形成

- 新たな公によるコミュニティ創生に向けた活動の支援
- NPO、ボランティア活動のネットワークづくりや市民社会組織の活動環境の整備

新たな公による先導的な取組の展開(イメージ)



【多様な主体の参加による先導的な地域づくり(事例)】

共生・協働の地域社会づくり



干潟と錦江湾における保全活動

鹿児島県では、地域協働の仕組みづくりとして、地域の自治会、ボランティア団体、NPO法人等が地域の課題解決を図るため、県や市町村と協働で実施する事業に対し助成を行い、地域協働の仕組みづくりを推進していく。

【新たな公による先導的な取組(防犯・防災対策)の展開(事例)】

情報通信技術の活用



ごみ拾いを兼ねた防犯パトロール

宮崎県では、防犯情報の素早い提供による地域防犯力の強化に向けて、県警とNPOの連携による空き巣や子どもへの不審な声かけ事案などをメールで住民の携帯電話等に提供する取組(わがまちポリス)を推進していく。

【身近な国土基盤における多様な担い手の参加・参画の推進(事例)】

道守活動等の取組



道守「小浜温泉57」による道路美化活動(豊仙市)

「道守」と呼ばれる人々・団体が構成される「民」主体の任意団体と行政との協働を基本に、道に関わる様々な活動を通じ、道への関心や愛護の心を育み、道を守り育てる活動の普及を促す取り組みを行っている。